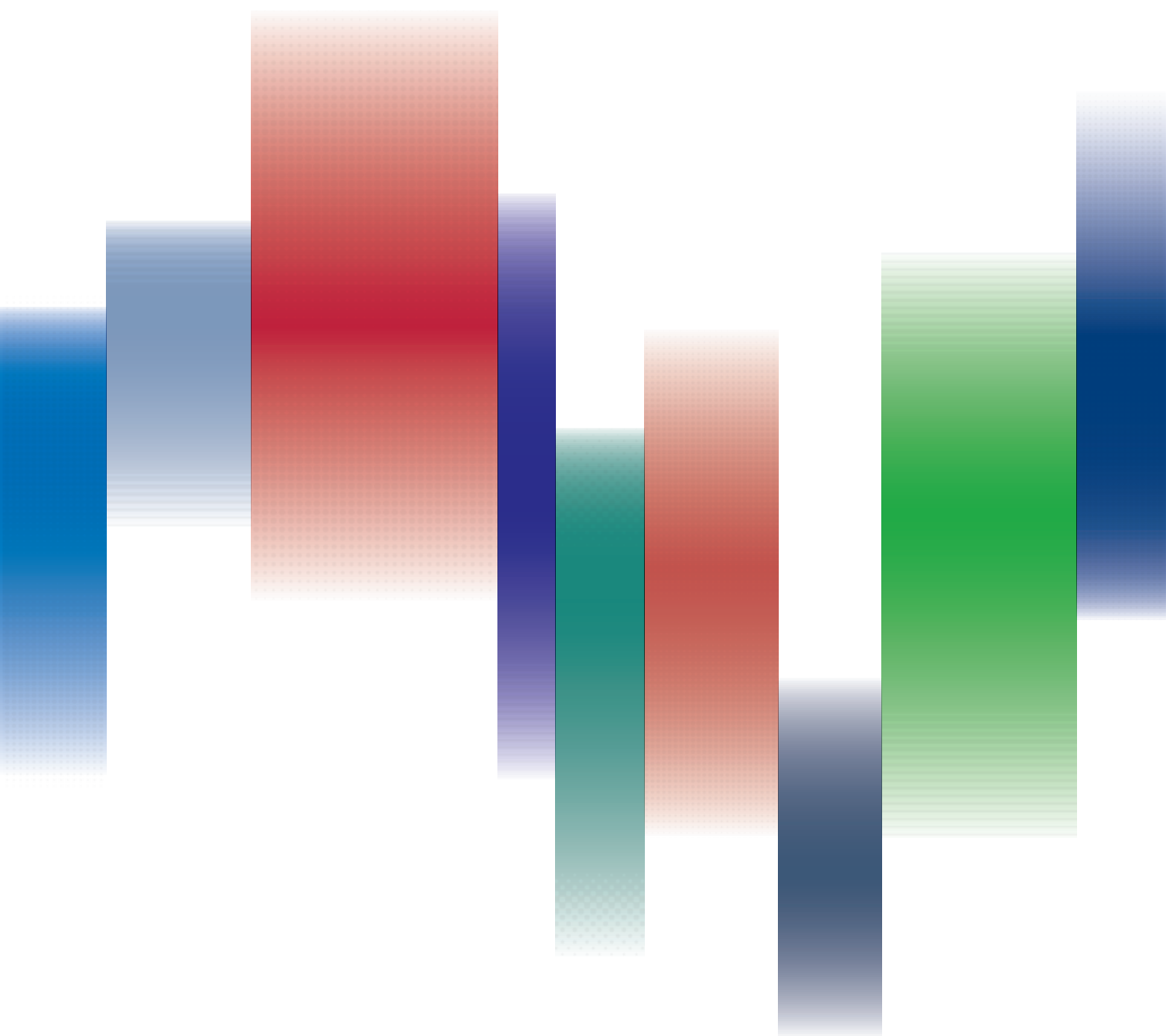


NHK  
SYMPHONY  
ORCHESTRA,  
TOKYO  
2023-24 SEASON  
CONCERT  
PROGRAM

Fabio Luisi  
Chief Conductor

NHKSO  
NHK SYMPHONY ORCHESTRA  
TOKYO





NHK交響楽団

NHK  
SYMPHONY  
ORCHESTRA,  
TOKYO  
2023-24 SEASON  
CONCERT  
PROGRAM



Fabio Luisi  
Chief Conductor

3 ご挨拶 | Foreword

4 **Aプログラム | NHKホール**

Program A | NHK Hall

9 **特別企画 | N響定期公演2000回の歩み**

12 **Bプログラム | サントリーホール**

Program B | Suntory Hall

18 **Cプログラム | NHKホール**

Program C | NHK Hall

24 特別公演 | Special Concerts

26 オーケストラ・プロフィール | Profile of the NHKSO

28 指揮者 | The Conductors

29 NHK交響楽団メンバー | Orchestra Members

36 財団概要 | Outline of the NHKSO

38 公演活動 | NHKSO Concerts

39 放送演奏 | Performances on TV and Radio

40 社会貢献活動 | Social Contributions

42 特別支援／特別協力 | Special Support/ Special Assistance

52 賛助会員 | Corporate Membership

55 チケットのご案内 | Ticket Information

58 Ticket Information

60 購票指南 | 购票指南

61 ホールへのアクセス | Access

62 座席区分表 | Seating Chart

平素よりNHK交響楽団に温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界では国家間の対立や分断が一段と激しさを増しています。音楽には国境を越えて人と人をつなぐ力があり、今こそオーケストラはその役割を果たすべき時と信じています。

今年12月、N響の定期公演は2000回を迎えます。これまでの歴史を皆様と共に歩んで来られたことに対して、改めて心より深く感謝申し上げます。長年のご愛顧にお応えし、記念公演ではファン投票で選んでいただいた「マーラー《一千人の交響曲》」を演奏するのを始め、新シーズンも国内外で活躍する一線級の指揮者・ソリストを招いて、N響ならではの極上のクラシック音楽をお届けして参ります。

また、クラシック音楽のさらなる普及に向けて、児童や生徒向けにバックステージツアーを実施したり、親財団であるNHK財団と連携し楽員と子供たちが一緒に音楽表現を作り上げる新しい教育プログラムを創出したりするなど、社会貢献活動にも一層力を入れていきます。

N響は2026年の創立100周年に向けて、皆様の人生に彩りをお届けし、より親しまれるオーケストラを目指して参ります。進化するN響を引き続きよろしくご支援を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 NHK交響楽団

理事長

今村 啓一

I would like to begin by expressing my sincere gratitude for the warm support you have rendered to the NHK Symphony Orchestra. Music has the power to unite people beyond national borders. As we see confrontations and divisions growing more and more harsh in the world, I believe now is exactly the time for orchestras to fulfill such a role.

The subscription concerts of the NHK Symphony Orchestra will reach the two-thousand mark in December this year, and for that, I would like to renew my deepest appreciation to all of you for accompanying us through our history. In response to your long-standing patronage, at the commemorative concert, we will present Mahler's *Symphonie der Tausend* which was voted for by our fans, but also offer classical music of the most exquisite quality unique to the NHK Symphony Orchestra with our invited conductors and soloists at the world's forefront in the new season.

In an effort to further promote classical music among the public, we will inject more strength to our social contribution, programs of which will include back-stage tours for children and students, and a new educational program where children can create musical expressions together with our orchestra musicians in collaboration with NHK Foundation, our parent organization.

Towards the year 2026 marking its 100th anniversary since its foundation, the NHK Symphony Orchestra will keep delivering colorful days to your daily life and aims to become an orchestra that everyone will feel close to. In conclusion, I would like to ask for your continued assistance and support for the ever-progressing NHK Symphony Orchestra.

Keiichi Imamura

Chairman

NHK Symphony Orchestra, Tokyo

最高峰の指揮者、  
ソリストたちと本格的作品を贈るプログラム。  
オーケストラ音楽の醍醐味を存分に味わう。

# Aプログラム

Program A | NHK Hall

NHK ホール

± 6:00pm

日 2:00pm



定期会員券	S	A	B	C	D	D(ユースチケット)
年間会員券(9回)	¥69,300	¥58,050	¥45,090	¥36,720	¥28,800	¥8,100
シーズン会員券(3回)	¥24,360	¥20,310	¥15,870	¥12,870	¥10,140	¥3,300

※今シーズンよりAプログラムの定期会員券および1回券の料金を改定させていただきます(E席1回券、ユースチケットをのぞく)。何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

Autumn

No. 1989

2023

9/9 | 土 Sat  
6:00pm

9/10 | 日 Sun  
2:00pm



Martin Helmchen  
©George Benazzi

Autumn

No. 1992

2023

10/14 | 土 Sat  
6:00pm

10/15 | 日 Sun  
2:00pm

Autumn

No. 1997

2023

11/25 | 土 Sat  
6:00pm

11/26 | 日 Sun  
2:00pm



Vladimir Fedoseyev | ©Roman Goncharov

シュトラウスの若き日の名作で  
ルイーダが故郷・イタリアを活写する

R. シュトラウス / 交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」作品28  
R. シュトラウス / ブルレスケ 二短調\*  
R. シュトラウス / 交響的幻想曲「イタリアから」作品16  
  
R. Strauss *Till Eulenspiegels lustige Streiche*, symphonic poem Op. 28  
(*Till Eulenspiegel's Merry Pranks*)  
R. Strauss *Burleske*, D Minor\*  
R. Strauss *Aus Italien*, symphonic fantasy Op. 16 (*From Italy*)

指揮: ファビオ・ルイーダ Fabio Luisi, conductor  
ピアノ: マルティン・ヘルムヒェン\* Martin Helmchen, piano\*

	S	A	B	C	D	E
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400	¥2,800
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800	¥1,400

Fabio Luisi



ブルックナーの荘厳な音の伽藍  
とN響が築く

ブルックナー / 交響曲 第5番 変ロ長調  
Bruckner Symphony No. 5 B-flat Major

指揮: ヘルベルト・ブロムシュテット  
Herbert Blomstedt, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400	¥2,800
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800	¥1,400



Herbert Blomstedt | ©Martin U. K. Lengemann

ロシア舞臺音楽の傑作たち  
フェドセーエフが愛おしむ

スヴィリドフ / 小三部作  
プロコフィエフ / 歌劇「戦争と平和」—「ワルツ」(第2場)  
A. ルビンシテイン / 歌劇「悪魔」のバレエ音楽—「少女たちの踊り」  
グリンカ / 歌劇「イワン・スサーニン」—「クラコーヴィアク」  
リムスキー・コルサコフ / 歌劇「雪娘」組曲  
チャイコフスキー(フェドセーエフ編) / バレエ組曲「眠りの森の美女」  
  
Sviridov *Small Triptych*  
Prokofiev *War and Peace*, opera Op. 91—*Waltz in scene 2*  
A. Rubinstein Ballet Music from *The Demon*, opera - *Dance of Girls*  
Glinka *Ivan Sussanin*, opera—*Krakowiak*  
Rimsky-Korsakov *Snow Maiden*, suite  
Tchaikovsky (Fedoseyev) *The Sleeping Beauty*, ballet suite

指揮: ウラディーミル・フェドセーエフ  
Vladimir Fedoseyev, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥9,100	¥7,600	¥5,900	¥4,800	¥3,800	¥2,000
ユース	¥4,000	¥3,500	¥2,800	¥2,100	¥1,500	¥1,000

Winter No. 2000

2023 12/16 6:00pm 12/17 2:00pm

渋谷から鳴動する 大宇宙を震わす響き

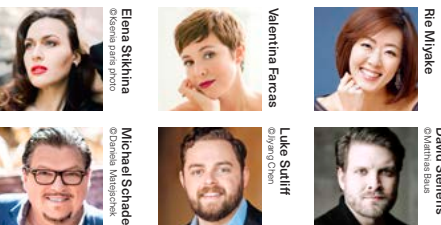
第2000回定期公演 The 2000th Subscription Concerts

マーラー／交響曲 第8番 変ホ長調「千人の交響曲」(ファン投票選出曲)

Mahler Symphony No. 8 E-flat Major, Symphonie der Tausend (Symphony of Thousand)

指揮:ファビオ・ルイーダ... Elena Stikhina, Valentina Farcas, Rie Miyake, Olesya Petrova, Catriona Morison, Michael Schade, Luke Sutliff, David Steffens, New National Theatre Chorus, NHK Tokyo Children Chorus

Table with 6 columns (S, A, B, C, D, E) and 2 rows (一般, ユース) showing ticket prices for Mahler Symphony No. 8.



Spring No. 2007

2024 4/13 6:00pm 4/14 2:00pm

妥協なき巨匠ヤノフスキと拓く ブラームス『第1番』の新たな世界

シューベルト／交響曲 第4番 ハ短調 D. 417... Brahms Symphony No. 1 C Minor Op. 68

指揮:マレク・ヤノフスキ Marek Janowski, conductor

Table with 6 columns (S, A, B, C, D, E) and 2 rows (一般, ユース) showing ticket prices for Schubert and Brahms symphonies.



Marek Janowski

Spring No. 2010

2024 5/11 6:00pm 5/12 2:00pm

眼前に蘇る古今のローマの情景... そして人々の息遣い

Panfilii Abitare la battaglia [Japan Premiere]... Respighi Fontane di Roma, Pini di Roma, Feste Romane

指揮:ファビオ・ルイーダ Fabio Luisi, conductor

Table with 6 columns (S, A, B, C, D, E) and 2 rows (一般, ユース) showing ticket prices for Respighi's works.



Fabio Luisi

Winter No. 2001

2024 1/13 6:00pm 1/14 2:00pm

舞台音楽に通曉するソビエフの フランス&ロシアバレエ音楽の精華

ビゼー(シCHEDRIN編)／バレエ音楽「カルメン組曲」... Bizet Carmen Suite, Ravel Ma mère l'Oye, Ravel La valse

指揮:トゥガン・ソヒエフ Tugan Sokhiev, conductor

Table with 6 columns (S, A, B, C, D, E) and 2 rows (一般, ユース) showing ticket prices for Bizet and Ravel works.



Tugan Sokhiev

Spring No. 2013

2024 6/8 6:00pm 6/9 2:00pm

盟友原田と反田が誘う 魅力あふれるスクリャービンの世界

スクリャービン／夢想 作品24... Scriabin Rêverie, Piano Concerto F-sharp Minor Op. 20, Scriabin Symphony No. 2 C Minor Op. 29

指揮:原田慶太楼 Keitaro Harada, conductor... ピアノ:反田恭平 Kyohei Sorita, piano

Table with 6 columns (S, A, B, C, D, E) and 2 rows (一般, ユース) showing ticket prices for Scriabin works.



Kyohei Sorita



Keitaro Harada

Winter No. 2004

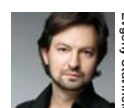
2024 2/3 6:00pm 2/4 2:00pm

井上道義最後のN響定期で ショスタコーヴィチの問題作を問う

ヨハン・シュトラウスII世／ポルカ「クラブフェンの森で」作品336... Shostakovich Suite for Variety Orchestra No. 1, Shostakovich Symphony No. 13 B-flat Minor Op. 113, Babı Yar\*

指揮:井上道義 Michiyoshi Inoue, conductor... バス:エフゲーニ・スタヴィンスキー\* Evgeny Stavinsky, bass\*... 男声合唱:オルフェイ・ドレンガル男声合唱団\* Orphei Drängar, male chorus\*

Table with 6 columns (S, A, B, C, D, E) and 2 rows (一般, ユース) showing ticket prices for Strauss and Shostakovich works.



Michiyoshi Inoue



Evgeny Stavinsky

## Aプログラム 聴きどころ

ドイツ音楽の名作や 迫力ある大管弦楽作品を  
巨匠たちのタクトで堪能する

魅力ある社会を維持するために不可欠な自然環境やインフラのことを、経済学者・宇沢弘文は「社会的共通資本」と呼びました。時の統治者の方針や市場原理に左右されることなく、プロの責任において維持されるべき共有財産のことです。芸術活動全般、その一分野であるオーケストラも、広い意味で「社会的共通資本」に含めてよいと思います。生の音楽のない世界がいかに殺伐として「魅力ある社会」と程遠いものになるか、パンデミックの初期に私たちは身をもって体験しました。数あるプロ・オーケストラの中で、公共財としてのN響が果たすべき最大の役割とは何か。それは詰まるところ、100年近い歴史を通じて培ったレパートリーに磨きをかけ、国内最高レベルの演奏をお届けすることに尽きるでしょう。巨匠たちと奏でるドイツ音楽や、迫力ある大管弦楽作品が並んだ「プログラムA」は、その真骨頂とも言えるシリーズです。

ファン投票で選曲した第2000回定期《一千人の交響曲》が、シーズン最大の目玉となります。1949年の日本初演以来、デュトワ、ヤルヴィら歴代のタイトル指揮者が、ここぞという機会に手がけた記念碑的大曲です。ルイーゼと彼の推薦する世界トップクラスの歌手陣、大編成の合唱が、マーラーの壮大な宇宙を描きます。これと並び立つ合唱つきの交響曲が、ウクライナにおけるユダヤ人虐殺をテーマにした《バビ・ヤール》。今まさに聴くべき音楽であり、引退を表明した井上道義の最後のN響定期公演として、後々まで語り継がれる演奏になるでしょう。

2シーズン目を迎える首席指揮者ルイーゼは他にも、得意のR.シュトラウスやレスピーギの《ローマ三部作》を取り上げます。特に母国のメロディの魅力とドイツの緻密な管弦楽法が融合した《イタリアから》は、ルイーゼの愛してやまない作品で、彼の最良の持ち味がこの曲で発揮されるに違いありません。

96歳の桂冠名誉指揮者ブロムシュテット、91歳のフェドセーエフ、そして85歳のヤノフスキと(年齢は共演時)、大御所たちも健在です。中でも昨年に続き、80分超の交響曲を指揮するブロムシュテットの体力と精神力には恐れ入ります。ブルックナー《交響曲第5番》は通算3度目、今なお進化を遂げる巨匠のタクトから目が離せません。フェドセーエフにはお国物のオペラ・バレエ音楽をリクエストしました。ロシアの冬景色が目浮かぶ小品の数々や、おなじみ《眠りの森の美女》を、たっぷり濃密に歌い上げる“フェドセーエフ節”でお楽しみ下さい。東京・春・音楽祭で関係の深いヤノフスキは、ドイツ・ロマン派の名交響曲を指揮。失われつつある伝統の解釈をN響の若い奏者に伝えたいと意気込んでいます。

毎年1月が指定席のソヒエフは、昨シーズン大好評だったラヴェルを再び披露。表情と身ぶりの微細な変化で、フランス音楽のエッセンスを抽出します。《カルメン組曲》でも、弦楽器・打楽器セクションの能力を最大限に引き出してくれるでしょう。

シーズン締め括りの6月には、世界屈指の人気ピアニストとなった反田恭平が1年半ぶりに登場。前回に続いてタッグを組む原田慶太楼は、反田の協奏曲に合わせて、オール・スクリービンという挑戦的なプログラムを世に問います。

西川彰一 | NHK交響楽団 芸術主幹

指揮者とプログラムの変遷でたどる  
N響定期公演2000回の歩み

定期公演とは、日時や内容を公表し、事前に予約を募って行うコンサートのこと。英語ではSubscription Concert、すなわちサブスクリプションである。オーケストラの活動の根幹である定期公演は、楽団のアイデンティティそのものと言っても過言ではない。2023年12月、N響定期が通算2000回の節目を迎える。第1回の開催から100年近く。2000という数字は、先人たちの努力と創意の積み重ねに他ならない。ここで定期公演の歩みとともに、N響の歴史を振り返ってみたい。

特別企画

バランス感覚に富み高い理想を持ったプログラム  
—— 草創期

N響の前身である新交響楽団の第1回定期は、1927年2月に行われた。指揮は楽団創設の立役者である近衛秀麿。メンデルスゾーン《序曲「フィンガルの洞窟」》、モーツァルト《歌劇「イドメネオ」バレエ音楽》、シューベルト《交響曲第8番ハ長調》というプログラムだった。草創期の10年間を支えた指揮者は、近衛の他にロシアから来たケーニヒヤシフェルブラットといった助っ人外国人である。ドイツ音楽を基調としつつ、ロシアやフランス、東欧・北欧の作品を取り入れた当時の選曲は、極めてバランス感覚に富んだもので、近衛を中心とする関係者の広範な知識と高い理想をうかがわせる。バルムグレンやマリピエロ、チェレプニンなど、同時代の作曲家を積極的に紹介したことも注目に値しよう。

## ドイツ音楽への傾斜と邦人作品の発掘 —— 戦中期

1936年に専任指揮者となったローゼンストックは、N響の“育ての親”とも言える存在だ。厳しいリハーサルで知られ、彼の在任中、オーケストラの技量は格段に向上したと言われる。《ペトルーシカ》のような難曲に挑んだり、《カルメン》や《フィガロの結婚》を演奏会形式で取り上げたりと、定期公演の内容もますます充実していった。やがて戦時色が強まると、同盟国ドイツの大作曲家ブラームスがプログラムの売りとなる。今日まで続くN響の得意レパートリーである。

戦争末期には外国人の入国制限が行われ、敵性音楽への排撃が強まっていく。そんな中、若手の尾高尚忠、山田和男(一雄)を抜擢し、邦人作品を盛んに演奏したのは、苦境を逆手に取る果敢なチャレンジとして記憶されるべきだろう。コロナ禍における私たちも、その頃の姿勢を手本にしたいと思って、試行錯誤を重ねた。東京大空襲の4日後に演奏会を開いたことは、今の基準で考えれば無謀ということになるかも知れないが、当時のメンバーや聴衆の情熱に、畏敬の念を抱かずにはいられない。

苦境を支えた日本人指揮者たちと後を継いだ  
ドイツ系指揮者たち —— 戦後期

戦後しばらくも大車輪の活躍を続けた尾高と山田。1949年に山田が声楽付きの大曲、マーラー《復活》と《一千人の交響曲》を立て続けに日本初演したのは、国の復興を

予感させる快挙だった。

1951年、苦楽を共にした尾高の過労死という不幸な出来事が襲う。しかし同年、オーケストラは現在のN響へと名称を変え、オーストリアのウェスを常任指揮者に招聘、新しい時代を迎えることになった。続いてエッシュバハ、ロイブナーがこのポストを務め、彼ら中堅どころの指揮者のもとで、N響＝ドイツ音楽のイメージが徐々に確立されていく。

一方で50年代には、世界的巨匠の客演が相次いだ。マルティノンが指揮した《幻想交響曲》やストラヴィンスキー《バレエ三部作》、カラヤンによる《運命》《第9》は、N響演奏史の輝かしい1ページとなっている。

ローゼンストックに次ぐ“もう一人の育ての親”が、1959年に常任指揮者となったシュヒターである。妥協のないリハーサルにより、アンサンブルの精度は飛躍的に高まった。今日のN響の土台は、実質的にこの頃作られたと言ってもよいだろう。当時の常任指揮者は原則として、在任中の全ての演奏会を指揮する仕組みだった。3年間にわたり、逃

げ場のない猛特訓にさらされた楽員のプレッシャーは、大変なものだったと想像する。R. シュトラウス《英雄の生涯》や、マーラー《交響曲第10番》の日本初演は、シュヒターの大きな功績の一つである。

### 錚々たる名誉指揮者たちが率いた時代——1960年代～

シュヒターの退任後、N響は常任指揮者を置かず、フルネやボスコフスキー、アンセルメといった多様な顔ぶれが定期公演を彩っていく。1960年の世界一周演奏旅行に同行した外山雄三、岩城宏之も、現代曲を積極的に取り上げるなど、存在感を示した。

高度成長期に合わせてN響の人気はうなぎ上りとなり、それまで月に1種類だった定期公演は、1965年に月2種類、72年に月3種類へと拡大した。そのため500回定期に到達するまで40年以上かかったが、そこから1000回定期までは、わずか18年を要したに過ぎない。

1967年1月、カイルベルト、マタチッチ、サヴァリッシュの3人が同時に名誉指揮者となり、“N響のドイツ音楽”は揺るぎない評価を獲得していく。マタチッチとえば、1984年のブルクナー《交響曲第8番》は、未だに語り草だ。サヴァリッシュは40年近くにわたり、ドイツ・ロマン派の主要レパートリーを繰り返し取り上げることで、N響サウンドの形成に大きな影響を与えた。1986年、1000回定期のメンデルスゾーン《エリア》は、彼が打ち立てた金字塔の一つである。

その後、名誉指揮者となったスイトナー、シュタイン、ブロムシュテットも、N響にとって欠くことのできない存在である。とりわけ1981年から続くブロムシュテットとの親密な関係、そして彼がもたらしたシベリウスやニルセンなど北歐のレパートリーは、私たちの貴重な財産である。

### 柔軟性と国際性を兼ねそなえたオーケストラへ

#### ——2000年代～

この20年あまり、デュトワやパーヴォ・ヤルヴィがタイトル指

揮者を務めたことにより、かつてドイツ音楽一辺倒だったN響は、より柔軟性の高いオーケストラへと変貌を遂げつつある。彼らの十八番であるフランス・ロシア音楽だけでなく、プレヴィンやスラットキンによって、これまで縁遠かった英米の作品にも取り組む機会が増えてきた。こうした“国際化”は、現代のオーケストラとして、避けては通れない宿命であろう。

最近ではコロナ禍を機に、定期公演のあり方そのものが問い直されることになった。人口減少や国際競争力の低下に向き合いながら、伝統と変化のバランスをいかに取っていくかも、今後の大きな課題である。

首席指揮者ルイージと迎える2000回定期はあくまで、私たちがたどってきた長い道のりの通過点の一つ。N響の来し方行く末に思いを馳せながら、《一千人の交響曲》を楽しんで頂ければ幸いである。

- 1926/10/5  
1927/2/20 近衛秀麿を中心に「新交響楽団」を結成。第1回定期(指揮:近衛秀麿)。  
  
Hidemaro Konoe
- 1927/4  
1929/7 ケーニヒが指揮者に就任。シフェルプラットが指揮者に就任。
- 1931/1/28 第82回定期でラヴェル《ボレロ》を日本初演(指揮:シフェルプラット)。
- 1936/8  
1937/4/21 ローゼンストックが専任指揮者に就任。第178回定期でストラヴィンスキー《バレエ音楽「ペトルシカ」》を日本初演(指揮:ローゼンストック)。
- 1941/2/19、20 第223回定期でビゼー《歌劇「カルメン」》を演奏会形式で上演(指揮:ローゼンストック)。
- 1941/12/3、4 第231回定期でモーツァルト《歌劇「フィガロの結婚」》を演奏会形式で上演(指揮:ローゼンストック)。  
  
Josef König
- 1942/4  
1942/4/27 尾高尚忠と山田和男(一雄)が専任指揮者に就任。「日本交響楽団」に名称を変更。
- 1945/3/14、16、17 東京大空襲(1945年3月10日)の4日後に、第264回定期を開催し、チャイコフスキー《交響曲第4番》などを演奏(指揮:山田和男)。
- 1949/4/18、19 第306回定期でマーラー《交響曲第2番「復活」》を日本初演(指揮:山田和男)。
- 1949/12/8、9 第312回定期でマーラー《交響曲第8番「一千人の交

- 1951/2/16 響曲》を日本初演(指揮:山田和男)。尾高尚忠が過労で39歳の若さで亡くなる。  
  
Hisatada Otaka
- 1951/8/1 NHKの支援を受けることとなり「NHK交響楽団」と名称を変更。
- 1951/9 ウェスが常任指揮者に就任。
- 1953/10～12 マルティノンがN響に初めて客演。10月の第350回定期ではベルリオーズ《幻想交響曲》など、11月の第351回ではストラヴィンスキーの三大バレエ音楽《火の鳥、ペトルシカ、春の祭典》を指揮した。  
  
Kurt Wöss
- 1954/4～5 カラヤンがN響に初めて客演。4月の第356回定期ではベートーヴェン《運命》などを、5月の第357回では同《第9》を指揮した。
- 1959/2 シュヒターが常任指揮者に就任。
- 1960/6/13、14、15 第416回定期でR. シュトラウス《英雄の生涯》を日本初演(指揮:シュヒター)。
- 1960/11/22、23、24 第417回定期でマーラー《交響曲第10番》を日本初演(指揮:シュヒター)。  
  
Herbert von Karajan
- 1951/2/16   
Kazuo Yamada
- 1951/8/1   
Jean Martinon
- 1960/6/13、14、15   
Wilhelm Schüchter

- 1960/9～11 12カ国、24都市をめぐる「世界一周演奏旅行」を行う。当時指揮研究員だった外山雄三と岩城宏之が主に指揮を担った。  
  
Yuzo Toyama
- 1965/11 定期公演のシリーズがこれまでの1種類から、A・Bの2種類に増える。
- 1967/1 ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチ、ヴォルフガング・サヴァリッシュの3名が名誉指揮者に就任。  
  
Joseph Keilberth
- 1968/3/5、6 第500回定期を迎える(指揮:岩城宏之/矢代秋雄《ピアノ協奏曲》[ピアノ:中村紘子]ほか)
- 1972/11 定期公演のシリーズがこれまでの2種類から、A・B・Cの3種類に増える。
- 1973/1 スイトナーが名誉指揮者に就任。
- 1975/3 シュタインが名誉指揮者に就任。  
  
Otmar Suitner
- 1973/10 定期公演の会場が新たに完成した渋谷・NHKホールに移る。  
  
Horst Stein
- 1967/1   
Hiroyuki Iwaki
- 1965/11 定期公演のシリーズがこれまでの1種類から、A・Bの2種類に増える。
- 1967/1 ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチ、ヴォルフガング・サヴァリッシュの3名が名誉指揮者に就任。  
  
Lovro von Matačić
- 1968/3/5、6 第500回定期を迎える(指揮:岩城宏之/矢代秋雄《ピアノ協奏曲》[ピアノ:中村紘子]ほか)
- 1972/11 定期公演のシリーズがこれまでの2種類から、A・B・Cの3種類に増える。
- 1973/1 スイトナーが名誉指揮者に就任。
- 1975/3 シュタインが名誉指揮者に就任。  
  
Wolfgang Sawallisch
- 1968/3/5、6 第500回定期を迎える(指揮:岩城宏之/矢代秋雄《ピアノ協奏曲》[ピアノ:中村紘子]ほか)
- 1972/11 定期公演のシリーズがこれまでの2種類から、A・B・Cの3種類に増える。
- 1973/1 スイトナーが名誉指揮者に就任。
- 1975/3 シュタインが名誉指揮者に就任。  
  
Vladimir Ashkenazy

- 1986/1  
1986/10/1、2 ブロムシュテットが名誉指揮者に就任。第1000回定期を迎える(指揮:サヴァリッシュ/メンデルスゾーン《エリア》)。  
デュトワが常任指揮者に就任(1998年から音楽監督)。  
  
Herbert Blomstedt
- 1996/9   
Charles Dutoit
- 1998/9 Bプログラムの定期公演会場がサントリーホールとなる。
- 2003/11/19、20 第1500回定期を迎える(指揮:ツァグロセク/モーツァルト《交響曲第39番》ほか)
- 2004/9 アッシュケナージが音楽監督に就任。
- 2009/9 プレヴィンが首席客演指揮者に就任。
- 2015/9 P. ヤルヴィが首席指揮者に就任。  
  
Vladimir Ashkenazy
- 2022/9 ルイージが首席指揮者に就任。
- 2023/12/16、17 第2000回定期を迎える(予定/指揮:ルイージ/マーラー《一千人の交響曲》)。  
  
Paavo Järvi
- 2023/12/16、17   
Fabio Luisi

豊かな響きのサントリーホールで味わう名匠たちの音作り。  
豪華なソリストたちの至芸にも期待。

# Bプログラム

Program B | Suntory Hall

サントリーホール

水 7:00pm  
木 7:00pm

定期会員券	S	A	B	C	D	D(ユースチケット)
年間会員券(9回)	¥74,970	¥64,260	¥51,255	¥41,310	¥33,660	¥9,720

※Bプログラムではシーズン会員券の販売は行いません。  
※今シーズンよりBプログラムの定期会員券の料金を改定させていただきます。あわせて1回券を全公演一律料金とさせていただきます。何卒ご了承のほどお願い申し上げます。  
(お知らせ)来季2024-25シーズンよりBプログラムの日程を「木曜7:00pm・金曜7:00pm」に変更させていただきます。

## Autumn

No. 1991

2023

9/20 | 水  
Wed  
7:00pm

9/21 | 木  
Thu  
7:00pm

## Autumn

No. 1994

2023

10/25 | 水  
Wed  
7:00pm

10/26 | 木  
Thu  
7:00pm



Herbert Blomstedt  
©Martin U. K. Lengenmann

## Autumn

No. 1996

2023

11/15 | 水  
Wed  
7:00pm

11/16 | 木  
Thu  
7:00pm

「古楽の達人」の自由な精神が  
モーツァルトに新たな命を吹き込む

モーツァルト／交響曲 第29番 イ長調 K. 201  
モーツァルト／フルート協奏曲 第2番 二長調 K. 314  
モーツァルト／交響曲 第39番 変ホ長調 K. 543

Mozart Symphony No. 29 A Major K. 201  
Mozart Flute Concerto No. 2 D Major K. 314  
Mozart Symphony No. 39 E-flat Major K. 543

指揮：トン・コープマン  
フルート：神田寛明  
Ton Koopman, conductor  
Hiroaki Kanda, flute



Hiroaki Kanda

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Ton Koopman | ©Monika Rittershaus

巨匠の愛奏曲ブラームス《第3番》で  
その芸術の真髄を味わう

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」  
ブラームス／交響曲 第3番 へ長調 作品90

Beethoven Piano Concerto No. 5 E-flat Major Op. 73, *Emperor*  
Brahms Symphony No. 3 F Major Op. 90

指揮：ヘルベルト・ブロムシュテット  
ピアノ：レイフ・オヴェ・アンスネス  
Herbert Blomstedt, conductor  
Leif Ove Andsnes, piano



Leif Ove Andsnes  
©Gregor Hohenberg

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800

最高峰の解釈者が紡ぐシベリウス  
その幽玄な世界に浸る

シベリウス／交響詩「タピオラ」作品112  
ストラヴィンスキー／ヴァイオリン協奏曲 二調  
シベリウス／交響曲 第1番 ホ短調 作品39

Sibelius *Tapiola*, symphonic poem Op. 112  
Stravinsky Violin Concerto in D  
Sibelius Symphony No. 1 E Minor Op. 39

指揮：ユッカ・ペッカ・サラステ  
ヴァイオリン：ペッカ・クーシスト  
Jukka-Pekka Saraste, conductor  
Pekka Kuusisto, violin



Pekka Kuusisto  
©Kasuo Kamao

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Jukka-Pekka Saraste | ©Felix Broede





Fabio Luisi  
©Harmonia Mundi / SEPT

Winter  
No. 1999

2023  
12/6 | 水 Wed  
7:00pm  
12/7 | 木 Thu  
7:00pm

レーガールの気品あふれる名作を  
ルイーダの指揮で聴く

レーガー生誕150年 | The 150th Anniversary of Max Reger

Haydn 交響曲 第100番 ト長調 Hob.I-100 「軍隊」  
Liszt ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調  
レーガー／モーツァルトの主題による変奏曲とフーガ 作品132

Haydn Symphony No. 100 G Major Hob. I-100, *Military*  
Liszt Piano Concerto No. 1 E-flat Major  
Reger Variations and Fugue on a Theme by Mozart Op. 132

指揮：ファビオ・ルイーダ Fabio Luisi, conductor  
ピアノ：アリス・紗良・オット Alice-Sara Ott, piano

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Alice-Sara Ott  
©Felix Brocks

Winter  
No. 2003

2024  
1/24 | 水 Wed  
7:00pm  
1/25 | 木 Thu  
7:00pm

N響が誇るトップ奏者たちが  
モーツァルトで腕を振るう

モーツァルト／ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K. 364  
ベートーヴェン／交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

Mozart Sinfonia Concertante for Violin and Viola E-flat Major K. 364  
Beethoven Symphony No. 3 E-flat Major Op. 55, *Eroica (Heroic Symphony)*

指揮：トゥガン・ソヒエフ  
ヴァイオリン：郷古 廉\*  
ヴィオラ：村上淳一郎  
Tugan Sokhiev, conductor  
Sunao Goko, violin  
Junichiro Murakami, viola

\*当初発表の出演者から変更となりました。

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Tugan Sokhiev | ©Marco Borgegno



Sunao Goko



Junichiro Murakami

Winter  
No. 2006

2024  
2/14 | 水 Wed  
7:00pm  
2/15 | 木 Thu  
7:00pm

エラス・カサド母国の名作を携え  
5年ぶりにN響定期登場

ラヴェル／スペイン狂詩曲  
プロコフィエフ／ヴァイオリン協奏曲 第2番 ト短調 作品63  
ファリャ／バレエ音楽「三角帽子」(全曲)\*

Ravel *Rapsodie espagnole (Spanish Rhapsody)*  
Prokofiev Violin Concerto No. 2 G Minor Op. 63  
Falla *El sombrero de tres picos, ballet (complete) (The Three-Cornered Hat)\**

指揮：パブロ・エラス・カサド  
ヴァイオリン：オーガスティン・ハーデルリヒ  
ソプラノ：吉田珠代\*  
Pablo Heras-Casado, conductor  
Augustin Hadelich, violin  
Tamayo Yoshida, soprano\*

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Augustin Hadelich  
©Harmonia Mundi



Tamayo Yoshida



Pablo Heras-Casado  
©Harmonia Mundi / Javier Salas

Spring  
No. 2009

2024  
4/24 | 水 Wed  
7:00pm  
4/25 | 木 Thu  
7:00pm



Christoph Eschenbach | ©Marco Borgegno

巨匠が生涯をかけて探求する  
シューマンの奥深き世界

シューマン／歌劇「ゲノヴェーヴァ」序曲  
シューマン／チェロ協奏曲 イ短調 作品129  
シューマン／交響曲 第2番 ハ長調 作品61

Schumann *Genoveva*, opera Op. 81—Overture  
Schumann Cello Concerto A Minor Op. 129  
Schumann Symphony No. 2 C Major Op. 61

指揮：クリストフ・エッセンバッハ Christoph Eschenbach, conductor  
チェロ：キアン・ソルターニ Kian Soltani, cello

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Kian Soltani  
©Holger Hage & Deutsche Grammophon

Spring  
No. 2012

2024  
5/22 | 水 Wed  
7:00pm  
5/23 | 木 Thu  
7:00pm

デンマーク国立響のシテラ・ルイーダが  
N響でニルセンを初披露

ブラームス／ピアノ協奏曲 第1番 二短調 作品15  
ニルセン／交響曲 第2番 口短調 作品16「4つの気質」

Brahms Piano Concerto No. 1 D Minor Op. 15  
Nielsen Symphony No. 2 B Minor Op. 16, *The 4 Temperaments*

指揮：ファビオ・ルイーダ Fabio Luisi, conductor  
ピアノ：ルドルフ・ブフビンダー Rudolf Buchbinder, piano

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Rudolf Buchbinder  
©Alexander Barts

Spring  
No. 2015

2024  
6/19 | 水 Wed  
7:00pm  
6/20 | 木 Thu  
7:00pm

楽都ウィーンで生まれた古今の傑作を  
鈴木優人のタクトで聴く

ウェーベルン／パッサカリヤ 作品1  
シェーンベルク／ヴァイオリン協奏曲 作品36  
バッハ(ウェーベルン編)／リチェルカータ  
シューベルト／交響曲 第5番 変口長調 D. 485

Webern Passacaglia Op. 1  
Schönberg Violin QF Concerto Op. 36  
J. S. Bach (Webern) Ricercata  
Schubert Symphony No. 5 B-flat Major D. 485

指揮：鈴木優人 Masato Suzuki, conductor  
ヴァイオリン：イザベル・ファウスト Isabelle Faust, violin

	S	A	B	C	D
一般	¥9,800	¥8,400	¥6,700	¥5,400	¥4,400
ユース	¥4,500	¥4,000	¥3,300	¥2,500	¥1,800



Isabelle Faust  
©Felix Brocks

Masato Suzuki | ©Tony Hitchcock



## 名匠たちが名曲で魅せる至芸、 そして第一級のソリストたちの技を味わう

同じ曲でも指揮者によって全く違う演奏になるところが、オーケストラの面白さの一つであり、その差異を聴き比べることが、音楽ファンの主な関心事になっているわけですが、N響に登場する指揮者たちには、それぞれどんな特徴があるのでしょうか。

ルイーゼの音楽を、制作スタッフの一人は「ピロートの織物が風になびくよう」と評していました。オペラ・アリアさながらに、メロディラインをゆったりとレガートで紡いでいくやり方にはなるほど、そうした比喩がぴったりかも知れません。ブロムシュテットはアーティキュレーションの細部に徹底してこだわり、それを根気よく積み重ねながら、一曲の交響曲をまるで堅牢な建築物のように仕上げていきます。一方でソヒエフは、正確なバトンテクニックによってバランスと緊張感を保ちつつ、ふとした瞬間に音の重力をふっと開放する、その瞬間の浮遊感が得も言われぬ心地よさを生み出します。ベートーヴェンやブラームスなど、私たちが繰り返し演奏してきた名曲を、彼らはどのように聴かせてくれるのでしょうか。「プログラムB」では、豊かな響きのサントリーホールで、名匠たちの音作りの違いを十二分に味わって頂けることと思います。

ブロムシュテットのブラームス《交響曲第3番》は、2019年の秋以来となります。当時、会場にいた誰もが美しさに心奪われ、極めて異例なことに即興で第3楽章のアンコールが行われたのは忘れがたい思い出です。当時の再現となるでしょうか。ソヒエフは昨シーズンの《交響曲第4番》で評判を呼んだベートーヴェンを再び指揮します。9つの交響曲のうち、劇的な起伏に富んだ《英雄》は彼の最も得意とするところ。ルイーゼは、ドイツ・ロマン派の流れを汲む2人の作曲家にスポットを当てます。初挑戦となる生誕150年のレーガー、デンマーク国立交響楽団と共に磨きをかけてきたニルセンに期待が高まります。

この数年共演を重ねているエッセンバッハも、重厚なN響サウンドに親近感を寄せる指揮者の一人です。今回は強い思い入れを持つ《交響曲第2番》をメインに、シューマンだけのプログラムを組みました。さらには母国の傑作を取り上げるフィンランドのサラステと、スペインのエラス・カサド。古楽的な手法で名曲に清新な風を吹き込むコープマン、古典と現代をクロスオーバーさせる鈴木優人。今シーズンの指揮者陣も、充実の顔ぶれです。

第一級のソリストが月替わりで登場するのも、「プログラムB」の魅力と言えるでしょう。ピアニストには、プフビンダー、アンズネス、アリス・紗良・オットと、各世代を代表する名手が揃い、十分に練り上げたレパートリーを披露します。ヴァイオリンに視点を移すと、クーシスト、ハーデリッヒ、ファウストの3人は、いずれもユニークな活動で世界の音楽シーンを牽引する存在です。現代への扉を開いた20世紀の協奏曲を、月並みとは程遠い解釈で聴かせてくれることでしょう。チェロのソルターニは、若手の抜擢を信条とするエッセンバッハの推薦で初共演。N響が誇る首席奏者たち、フルートの神田寛明、ゲスト・コンサートマスターの郷古廉とヴィオラの村上淳一郎が奏でるモーツァルトにもご期待下さい。

西川彰一





ワーグナー(フリーヘル編)／楽劇「ニーベルングの指環」  
—オーケストラル・アドベンチャー—

Wagner (Vlieger) *The Ring, An Orchestral Adventure*

指揮：ファビオ・ルイーダ  
Fabio Luisi, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800

オペラの達人が本領発揮！  
ルイーダが迫るワーグナーの真髄

ニルセン／アラジン組曲 作品34  
—「祝祭行進曲」「ヒンドウの踊り」「イスファハンの市場」「黒人の踊り」  
シベリウス／交響曲 第2番 二長調 作品43

Nielsen *Aladdin, suite Op. 34 —Oriental Festive March, Hindu Dance, The Market Place in Ispahan, Negro Dance*  
Sibelius *Symphony No. 2 D Major Op. 43*

指揮：ヘルベルト・ブロムシュテット  
Herbert Blomstedt, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800

ニルセン&シベリウス  
ブロムシュテット十八番の北欧プログラム

Autumn

No. 1990

2023

9/15 | 金  
Fri  
7:30pm

9/16 | 土  
Sat  
2:00pm

Autumn

No. 1993

2023

10/20 | 金  
Fri  
7:30pm

10/21 | 土  
Sat  
2:00pm



Herbert Blomstedt | ©Martin U. K. Lengemann

Autumn

No. 1995

2023

11/10 | 金  
Fri  
7:30pm

11/11 | 土  
Sat  
2:00pm

ハンガリー出身の新星が贈る  
母国の名作

バルトーク／ハンガリーの風景  
リスト／ハンガリー幻想曲\*  
コダーイ／組曲「ハーリ・ヤーノシュ」

Bartók *Hungarian Pictures*  
Liszt *Hungarian Fantasy\**  
Kodály *Háry János, suite*

指揮：ゲルゲイ・マダラシュ  
ピアノ：阪田知樹\*  
Gergely Madaras, conductor  
Tomoki Sakata, piano\*

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800



Leonard Slatkin | Benjamin Ewing

世界的指揮者のタクトで  
コンパクトに味わう屈指の名作たち。  
テーマは“冒険”と“ファンタジー”。  
開演前の室内楽も魅力的。



# Cプログラム

Program C | NHK Hall

NHK ホール

金 7:30pm

土 2:00pm

※ 休憩のない、60分～80分程度の公演となります。

※ 開演前に舞台上で、N響メンバーによる室内楽のミニコンサートを行います(15分程度、1日目:6:45pm～/2日目:1:15pm～)。  
ご自身のお座席でお楽しみください。室内楽演奏中の客席への出入りは自由です。

## 定期会員券

	S	A	B	C	D	D(ユースチケット)
年間会員券(9回)	¥57,780	¥50,760	¥40,500	¥32,760	¥25,020	¥7,200
シーズン会員券(3回)	¥20,340	¥17,910	¥14,250	¥11,520	¥8,790	¥3,000

※ 今シーズンよりCプログラムの定期会員券および1回券の料金を改定させていただきます(E席1回券、ユースチケットをのぞく)。何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

Winter

No. 1998

2023

12/1 | 金  
7:30pm

12/2 | 土  
2:00pm

目くるめく夢幻荒れ狂う狂騒  
ルイーシの《幻想》

フンパーディンク／歌劇「ヘンゼルとグレーテル」前奏曲  
ベルリオーズ／幻想交響曲 作品14  
**Humperdinck** *Hansel und Gretel*, opera—Prelude (*Hensel and Gretel*)  
**Berlioz** *Symphonie fantastique*, Op. 14 (*Fantastical Symphony*)

指揮：ファビオ・ルイーシ  
Fabio Luisi, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800



Fabio Luisi | ©Yusuke Miyazaki(SEPT)

Winter

No. 2002

2024

1/19 | 金  
7:30pm

1/20 | 土  
2:00pm

ソビエフが切実に描く  
恋人たちの悲劇

リャードフ／交響詩「キキモラ」作品63  
プロコフィエフ(ソビエフ編)／バレエ組曲「ロメオとジュリエット」

**Liadov** *Kikimora*, légende Op. 63  
**Prokofiev (Sokhiev)** *Romeo and Juliet*, ballet suite

指揮：トゥガン・ソヒエフ  
Tugan Sokhiev, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800



Tugan Sokhiev  
©Yusuke Miyazaki(SEPT)

Winter

No. 2005

2024

2/9 | 金  
7:30pm

2/10 | 土  
2:00pm

情熱の人大植英次  
四半世紀を経て再びN響定期の舞台に

ワーグナー／ジークフリートの牧歌  
R. シュトラウス／交響詩「英雄の生涯」作品40  
**Wagner** *Siegfried Idyll*  
**R. Strauss** *Ein Heldenleben*, symphonic poem Op. 40 (*A Hero's Life*)

指揮：大植英次  
Eiji Oue, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800



Eiji Oue | ©Masaki Iijima

Spring

No. 2008

2024

4/19 | 金  
7:30pm

4/20 | 土  
2:00pm

巨匠エッシェンバッハ満を持して  
ブルックナーをN響で初披露

ブルックナー／交響曲 第7番 ホ長調  
**Bruckner** *Symphony No. 7 E Major*

指揮：クリストフ・エッシェンバッハ  
Christoph Eschenbach, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800



Christoph Eschenbach | ©Luca Piva

Spring

No. 2011

2024

5/17 | 金  
7:30pm

5/18 | 土  
2:00pm

ルイーシのN響のメンデルスゾーン第2弾  
《夏の夜の夢》&《宗教改革》

メンデルスゾーン／「夏の夜の夢」の音楽  
—「序曲」「夜想曲」「スケルツォ」「結婚行進曲」  
メンデルスゾーン／交響曲 第5番 二短調 作品107「宗教改革」

**Mendelssohn** *A Midsummer Night's Dream*  
— *Overture, Nocturne, Scherzo, Wedding March*  
**Mendelssohn** *Symphony No. 5 D Minor Op. 107, Reformation*

指揮：ファビオ・ルイーシ  
Fabio Luisi, conductor

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800

Fabio Luisi | ©Yusuke Miyazaki(SEPT)



Spring

No. 2014

2024

6/14 | 金  
7:30pm

6/15 | 土  
2:00pm

定期初登場沖澤のどかと臨む  
エスプリ溢れるフランス・プログラム

イベール／寄港地  
ラヴェル／左手のためのピアノ協奏曲  
ドビュッシー／夜想曲\*

**Ibert** *Escales (Ports of Call)*  
**Ravel** *Piano Concerto for the Left Hand*  
**Debussy** *Nocturnes\**

指揮：沖澤のどか  
ピアノ：デニス・コジュヒン  
女声合唱：東京混声合唱団\*

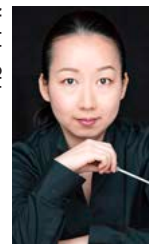
Nodoka Okisawa, conductor  
Denis Kozhukhin, piano  
The Philharmonic Chorus of Tokyo, female chorus\*

	S	A	B	C	D	E
一般	¥7,600	¥6,700	¥5,300	¥4,300	¥3,300	¥1,600
ユース	¥3,500	¥3,000	¥2,400	¥1,900	¥1,400	¥800



Denis Kozhukhin  
©Marco Kogejovic

Nodoka Okisawa  
©Felix Bruns



## テーマは“冒険”と“ファンタジー” 親しみやすい名曲を世界的な指揮者のタクトで

コンサートの合間、聴いたばかりの演奏について友人たちと語り合うことは、他に代えがたい楽しみの一つですが、「プログラムC」はあえて休憩時間を取らず、音楽そのものに集中してもらおうというコンセプトで始まりました。この形にリニューアルして3年目のシーズンを迎えます。音楽正味1時間ながら、通常の長さのコンサートに見劣りしない本格的なレパートリーを、世界的な指揮者たちのタクトでお届けします。

今シーズンはリクエストにお応えして、より親しみやすい名曲を中心に組みました。さらには特別な趣向として“冒険”や“ファンタジー”が通しテーマになっています。もっともこうしたテーマに頼らずとも、コンサートホールに足を運び、一期一会の演奏を聴いたり、未知の音楽に触れたりする体験そのものが、冒険でありファンタジーであると言ってよいかも知れません。本シリーズが、かけがえのない音楽との出会いの場になることを願っています。

幕開けは首席指揮者ルイーダによる《ニーベルングの指環》(9月)。神話や中世の叙事詩に基づくワーグナーの壮大なファンタジーです。その名場面を編んだ《オーケストラ・アドヴェンチャー》とともに、文字通り“冒険の旅”は始まります。

《指環》に登場する英雄ジークフリートは、ワーグナーの愛息の名前でもありました。これを冠した《ジークフリート牧歌》(2月)には、《指環》と共通のモチーフが現れます。英雄と言えば、架空の主人公の生き様を音楽化したのが《英雄の生涯》。しばしばR.シュトラウスの自画像と言われますが、大植英次のキャラクターにもぴったりの作品です。

ワーグナーはブルックナーにとつての“英雄”でした。《指環》のために開発されたワーグナー・チューバを、ブルックナーは自作の《交響曲第7番》(4月)で使いましたが、それは巨匠へのオマージュに留まらず、交響曲の可能性を広げる新たな冒険でもあったのです。

「アラビアン・ナイト」と言えば冒険ストーリーの宝庫ですが、《アラジン組曲》(10月)は、有名な魔人とランプの物語。4群のオーケストラで喧騒を描いた《イスファハンの市場》がいちばんの聴きどころです。一方、《ハーリヤーノシュ》(11月)は、ハンガリーのほら吹き老人が語る冒険譚。ナポレオンを撃破し、皇帝の娘に求婚されるといった奇想天外なエピソードが、民俗色豊かな音楽で表現されます。現実世界の旅に目を向けると、イベールは海軍士官だった自身の体験をもとに、《寄港地》(6月)でチュニジアやスペインなど、地中海沿岸の情景を鮮やかに活写しました。続くドビュッシー《夜想曲》(6月)の終楽章は、歌声で船乗りを惑わすギリシャ神話の怪物セイレーンが主題となっています。

さらには魔女がキーワードの《ヘンゼルとグレーテル》と《幻想交響曲》(ともに12月)。スラブ地域に伝わる妖怪を題材にした《キキモラ》(1月)。シェイクスピアの《ロメオとジュリエット》(1月)や《夏の夜の夢》(5月)も、不世出の劇作家の類まれなる想像力が、作曲家たちに大いなるインスピレーションを与えました。

果てしなく広がる空想の翼に身を委ね、冒険とファンタジーの世界に浸ってみてはいかがでしょうか。

西川彰一



## NHK音楽祭

NHK Music Festival 2023

2023/11/20 月  
Mon | 7:00pm | NHKホール | NHK Hall

チャイコフスキー／バレエ音楽「くるみ割り人形」作品71(全曲)

**Tchaikovsky** *The Nutcracker*, ballet Op. 71 (complete)

指揮：ウラディーミル・フェドセーエフ **Vladimir Fedoseyev**, conductor  
児童合唱：東京少年少女合唱隊 **The Little Singers of Tokyo**, children chorus

## ベートーヴェン「第9」演奏会

Beethoven 9th Symphony Concert

2023/12/22 金  
Fri | 7:00pm | NHKホール | NHK Hall  
2023/12/23 土  
Sat | 2:00pm | NHKホール | NHK Hall  
2023/12/24 日  
Sun | 2:00pm | NHKホール | NHK Hall  
2023/12/26 火  
Tue | 7:00pm\* | NHKホール | NHK Hall

ベートーヴェン／交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱つき」

**Beethoven** Symphony No. 9 D Minor Op. 125, *Choral*

指揮：下野竜也 **Tatsuya Shimono**, conductor **Kota Murakami**, tenor  
ソプラノ：中村恵理 **Eri Nakamura**, soprano **Tepei Kono**, bass  
メゾ・ソプラノ：脇園 彩 **Aya Wakizono**, mezzo soprano **The New National Theatre Chorus**, chorus  
テノール：村上公太 **Kota Murakami**, tenor  
バス：河野鉄平 **Tepei Kono**, bass

★NHK／NHK厚生文化事業団主催チャリティコンサート

## 大河ドラマ & 名曲コンサート

Taiga Drama (Saga Drama) & Masterpiece Concert

2024/3/9 土  
Sat | 開演時刻未定 | 東京芸術劇場 | Tokyo Metropolitan Theatre

NHK大河ドラマ「国盗り物語」「黄金の日々」「おんな太閤記」「真田丸」\*「どうする家康」テーマ音楽

スメタナ／交響詩「モルダウ」

ヴァイヴァルディ／「四季」から「春」\*

J. シュトラウス2世／ワルツ「美しく青きドナウ」ほか

**Theme Music** from *Kunitori Monogatari*, *Ōgon no Hibi*, *Onna Taikoki*, *Sanada Maru*\*, *What Will You Do*, *Ieyasu?* (*Dōsuru Ieyasu*)

**Smetana** *Vltava*, sym. poem (*The Moldau*)

**Vivaldi** *The Four Seasons* Op.8—*Spring*\*

**J. Strauss** *An der schönen, blauen Donau*, waltz (*The Blue Danube*) etc.

指揮：キンボー・イシイ **Kimbo Ishii**, conductor  
ヴァイオリン：三浦文彰\* **Fumiaki Miura**, violin\*

## Music Tomorrow 2024

Music Tomorrow 2024

2024/5/28 火  
Tue | 7:00pm | 東京オペラシティ | Tokyo Opera City

エトヴェシュ／マレーヴィチを読む(日本初演)

エトヴェシュ／ハープ協奏曲(共同委嘱・日本初演)

第71回尾高賞受賞作品

ミュライユ／「嵐の目」ーピアノとオーケストラのための幻想即興曲(共同委嘱・日本初演)

**Eötvös** *Reading Malevich* (Japan Première)

**Eötvös** Harp Concerto (Co-commission Work / Japan Première)

The 71st Otaka Award Work

**Murail** *L'œil du cyclone*, fantaisie - impromptu for piano and orchestra (Co-commission Work / Japan Première)

指揮：ペーテル・エトヴェシュ **Peter Eötvös**, conductor  
ハープ：グザビエドゥ・メストレ **Xavier de Maistre**, harp  
ピアノ：フランソワ・フレデリック・ギイ **François-Frédéric Guy**, piano

## N響「夏」2024

Summer Concert 2024

2024/7/12 金  
Fri | 7:00pm | NHKホール | NHK Hall

シベリウス／ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47

ベートーヴェン／交響曲 第6番 へ長調 作品68「田園」

**Sibelius** Violin Concerto D Minor Op. 47

**Beethoven** Symphony No. 6 F Major Op. 68, *Pastorale*

指揮：ハンヌ・リントウ **Hannu Lintu**, conductor  
ヴァイオリン：ノア・ベンディックス・バルグリー **Noah Bendix-Balgley**, violin

## 夏だ! 祭りだ!! N響ほっとコンサート

Hotto Concert

2024/7/27 土  
Sat | 開演時刻未定 | NHKホール | NHK Hall

曲目・出演者 未定

Program: TBA

## Profile of the NHK Symphony Orchestra, Tokyo

1926年10月5日に新交響楽団の名称で結成。創設後まもなく、ドイツからジョセフ・ローゼンストックを専任指揮者として迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築いた。演奏活動の根幹となる定期公演は、1927年2月20日の第1回予約演奏会に始まり、第2次大戦中も中断することなく続けられた。1951年には日本放送協会（NHK）の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチ、ウォルフガング・サヴァリッシュ、ロリン・マゼールなど、世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的な名演を残してきた。

2013年8月、ザルツブルク音楽祭に初出演。2020年春には、ベルリン、ウィーンをはじめ、ヨーロッパ主要9都市で公演を行うなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

現在、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートをを行い、その演奏は、NHKのテレビ・FMで日本全国に放送されるとともに、国際放送を通じて全世界にも紹介されている。また事業の中核の一つである社会貢献活動として、全国の学校を訪問する「NHK子ども音楽クラブ」、ファミリー向けの「N響ほっとコンサート」、被災地や病院に安らぎと元気を届ける室内楽コンサート、次世代の音楽家を育成する「N響アカデミー」など、多彩な活動を行っている。

2023年12月の第2000回定期では、首席指揮者ファビオ・ルイーゼのタクトにより、ファン投票で選ばれたマーラー《千人の交響曲》を演奏予定。

指揮者陣には、首席指揮者ファビオ・ルイーゼ、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、名誉指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、正指揮者 外山雄三、尾高忠明を擁している。

The NHK Symphony Orchestra was formed on October 5, 1926 as the New Symphony Orchestra. Shortly thereafter, it invited Joseph Rosenstock from Germany as its Chief Conductor to lay its foundation to become the leading Japanese orchestra under his direction. Its subscription concerts, the main pillar of its performances, began on February 20th, 1927, and they have continued to date without any interruption even during the Second World War. In 1951, it started to receive financial support from Japan Broadcasting Corporation (NHK) and was renamed the NHK Symphony Orchestra. Since then under world renowned conductors such as Herbert von Karajan, Ernest Anserme, Josef Keilberth, Lovro von Matačić, Wolfgang Sawallisch, and Lorin Maazel to name but a few, and with the world's most sought-after soloists, it has continued to make outstanding performances which have gone down in history.

In August 2013, it made its first appearance at the Salzburg Festival, and in spring of 2020, it toured nine cities in Europe including Berlin and Vienna, earning high international acclaim for its performances and activities.

Presently the NHK Symphony Orchestra presents about 120 concerts annually across Japan, including 54 subscription concerts, which are broadcast nationwide via NHK television and FM radio and some of which are introduced to the world audience through international broadcast services. As a social contribution, part of its essential activities, the NHK Symphony Orchestra has been engaged in a variety of projects such as a school-visiting program called NHK Music Club for Children, the N-Kyo Hotto Concert designed for the whole family to enjoy, chamber music concerts to soothe and cheer up people in disaster-stricken areas and hospitals, and the NHKSO Academy to foster next generation musicians.

In the 2000th subscription concert to be marked in December 2023, Mahler's Symphonie der Tausend, which was voted for by our fans, will be performed under the baton of Chief Conductor Fabio Luisi.

Conductors who are closely associated with the NHK Symphony Orchestra include Fabio Luisi (Chief Conductor), Charles Dutoit (Music Director Emeritus), Herbert Blomstedt (Honorary Conductor Laureate), Vladimir Ashkenazy (Conductor Laureate), Paavo Järvi (Honorary Conductor), Yuzo Toyama (Permanent Conductor) and Tadaaki Otaka (Permanent Conductor).

歴代指揮者	任期
近衛秀麿	1926.10-1935.2
ヨーゼフ・ケーニヒ	1927.4-1929.4
ニコライ・シフルブラット	1929.7-1936.7
ジョセフ・ローゼンストック	専任 1936.8-1946.9 常任 1956.3-1957.3 名誉 1951.8-1985.10(没)
尾高尚忠	専任 1942.4-1951.2(没)
山田一雄	専任 1942.4-1951.7
高田信一	専任 1944.4-1951.5
クルト・ウェス	常任 1951.9-1954.8
ニクラウス・エッシュバハー	常任 1954.8-1956.3
ウィルヘルム・ロイプナー	常任 1957.3-1959.2
ウィルヘルム・シュヒター	常任 1959.2-1962.3
アレクサンダー・ルンプフ	常任 1964.8-1965.7
ヨーゼフ・カイルベルト	名誉 1967.1-1968.7(没)
ロヴロ・フォン・マタチッチ	名誉 1967.1-1985.1(没)
ウォルフガング・サヴァリッシュ	名誉 1967.1-1994.10 桂冠名誉 1994.11-2013.2(没)
岩城 宏之	正 1969.2-2006.6(没)

歴代指揮者	任期
オットマール・スウィトナー	名誉 1973.1-2010.1(没)
ホルスト・シュタイン	名誉 1975.3-2008.7(没)
外山 雄三	正 1979.2-
森 正	正 1979.2-1987.5(没)
ヘルベルト・ブロムシュテット	名誉 1986.1-2016.12 桂冠名誉 2016.12-
若杉 弘	正 1995.4-2009.7(没)
シャルル・デュトワ	常任 1996.9-1998.8 音楽監督 1998.9-2003.8 名誉音楽監督 2003.9-
ウラディーミル・アシュケナージ	音楽監督 2004.9-2007.8 桂冠 2007.9-
アンドレ・プレヴィン	首席客演 2009.9-2012.8 名誉客演 2012.9-2019.2(没)
尾高忠明	正 2010.1-
パーヴォ・ヤルヴィ	首席 2015.9-2022.8 名誉 2022.9-
ファビオ・ルイーゼ	首席 2022.9-

CONDUCTOR	TITLE	PERIOD
Hidemaro Konoe		1926.10-1935.2
Josef König		1927.4-1929.4
Nicolai Schiferblatt		1929.7-1936.7
Joseph Rosenstock	Chief Principal Honorary	1936.8-1946.9 1956.3-1957.3 1951.8-d.1985.10
Hisatada Otaka	Chief	1942.4-d.1951.2
Kazuo Yamada	Chief	1942.4-1951.7
Shin'ichi Takata	Chief	1944.4-1951.5
Kurt Wöss	Principal	1951.9-1954.8
Niklaus Aeschbacher	Principal	1954.8-1956.3
Wilhelm Loibner	Principal	1957.3-1959.2
Wilhelm Schüchter	Principal	1959.2-1962.3
Alexander Rumpf	Principal	1964.8-1965.7
Joseph Keilberth	Honorary	1967.1-d.1968.7
Lovro von Matačić	Honorary	1967.1-d.1985.1
Wolfgang Sawallisch	Honorary Honorary Laureate	1967.1-1994.10 1994.11-d.2013.2
Hiroyuki Iwaki	Permanent	1969.2-d.2006.6

CONDUCTOR	TITLE	PERIOD
Otmar Suitner	Honorary	1973.1-d.2010.1
Horst Stein	Honorary	1975.3-d.2008.7
Yuzo Toyama	Permanent	1979.2-
Tadashi Mori	Permanent	1979.2-d.1987.5
Herbert Blomstedt	Honorary Honorary Laureate	1986.1-2016.12 2016.12-
Hiroshi Wakasugi	Permanent	1995.4-d.2009.7
Charles Dutoit	Principal Music Director Music Director Emeritus	1996.9-1998.8 1998.9-2003.8 2003.9-
Vladimir Ashkenazy	Music Director Laureate	2004.9-2007.8 2007.9-
André Previn	Principal Guest Honorary Guest	2009.9-2012.8 2012.9-d.2019.2
Tadaaki Otaka	Permanent	2010.1-
Paavo Järvi	Chief Honorary	2015.9-2022.8 2022.9-
Fabio Luisi	Chief	2022.9-

## The Conductors



首席指揮者  
Chief Conductor

**ファビオ・ルイーシ**  
Fabio Luisi (2022.9~)



名誉音楽監督  
Music Director Emeritus

**シャルル・デュトワ**  
Charles Dutoit (2003~)



桂冠名誉指揮者  
Honorary Conductor Laureate

**ヘルベルト・ブロムシュテット**  
Herbert Blomstedt (2016~)



桂冠指揮者  
Conductor Laureate

**ウラディーミル・アシュケナージ**  
Vladimir Ashkenazy (2007~)



名誉指揮者  
Honorary Conductor

**パーヴォ・ヤルヴィ**  
Paavo Järvi (2022.9~)



正指揮者  
Permanent Conductor

**外山雄三**  
Yuzo Toyama (1979~)



正指揮者  
Permanent Conductor

**尾高忠明**  
Tadaaki Otaka (2010~)

## Orchestra Members

特別コンサートマスター  
specially appointed concertmaster



篠崎史紀  
Fuminori Maro  
Shinozaki

第1ヴァイオリン  
first violin



青木 調  
Shirabe Aoki



小林玉紀  
Tamaki  
Kobayashi



宇根京子  
Kyoko Une



高井敏弘  
Toshihiro Takai

コンサートマスター  
concertmaster



伊藤亮太郎  
Ryotaro Ito



大鹿由希  
Yuki Oshika



猶井悠樹  
Yuki Naoi

ゲスト・コンサートマスター  
guest concertmaster



郷古 廉  
Sunao Goko



倉富亮太  
Ryota Kuratomi  
○



中村弓子  
Yumiko  
Nakamura



後藤 康  
Ko Goto



降旗貴雄  
Takao Furihata



第1ヴァイオリン  
first violin



松田拓之  
Hiroyuki  
Matsuda  
○



横溝耕一  
Koichi  
Yokomizo  
○



大宮臨太郎  
Rintaro Omiya  
◎



白井 篤  
Atsushi Shirai  
○



宮川奈々  
Nana  
Miyagawa



森田昌弘  
Masahiro  
Morita  
◎



田中晶子  
Akiko Tanaka  
○



村尾隆人  
Ryuto Murao



木全利行  
Toshiyuki  
Kimata



坪井きらら  
Kirara Tsuboi



山岸 努  
Tsutomu  
Yamagishi  
○



齋藤麻衣子  
Maiko Saito



丹羽洋輔  
Yosuke Niwa



横島礼理  
Masamichi  
Yokoshima  
○



嶋田慶子  
Keiko Shimada  
○



平野一彦  
Kazuhiko Hirano

第2ヴァイオリン  
second violin



船木陽子  
Yoko Funaki



横山俊朗  
Toshiro  
Yokoyama



俣野賢仁  
Kenji Matano



米田有花  
Yuka Yoneda



三又治彦  
Haruhiko  
Mimata  
○



中村翔太郎  
Shotaro  
Nakamura  
☆



矢津将也  
Masaya Yazu



小野 聡  
Satoshi Ono



山田慶一  
Yoshikazu  
Yamada



小島茂隆  
Shigetaka  
Obata

ヴィオラ  
viola



佐々木 亮  
Ryo Sasaki  
◎



坂口弦太郎  
Gentaro  
Sakaguchi  
□



村上淳一郎  
Junichiro  
Murakami  
◎



谷口真弓  
Mayumi  
Taniguchi



中村翔太郎  
Shotaro  
Nakamura  
☆



飛澤浩人  
Hiroto Tobisawa



中村洋乃理  
Hironori  
Nakamura  
○



中村洋乃理  
Hironori  
Nakamura  
○



小島茂隆  
Shigetaka  
Obata



松井直之  
Naoyuki Matsui

ヴィオラ  
viola



三国  
レイチェル  
由依  
Rachel Yui  
Mikuni



御法川雄矢  
Yuya  
Minorikawa  
#



村松 龍  
Ryo  
Muramatsu  
○



山田雄司  
Yuji Yamada

チェロ  
cello



辻本 玲  
Rei Tsujimoto  
◎



藤森亮一  
Ryoichi  
Fujimori  
◎



市 寛也  
Hiroya Ichi



小島幸法  
Yukinori  
Kobatake



中 実穂  
Miho Naka  
○



西山健一  
Ken'ichi  
Nishiyama  
○



藤村俊介  
Shunsuke  
Fujimura



宮坂 弘志  
Hiroshi  
Miyasaka



村井 将  
Yuki Murai



山内俊輔  
Shunsuke  
Yamanouchi  
○



渡邊 方子  
Masako  
Watanabe

コントラバス  
contrabass



吉田 秀  
Shu Yoshida  
◎



市川 雅典  
Masanori  
Ichikawa  
○



稲川 永示  
Eiji Inagawa



岡本 潤  
Jun Okamoto  
○



今野 京  
Takashi Konno



佐川裕昭  
Hiroaki Sagawa



西山真二  
Shinji  
Nishiyama  
○



本間達朗  
Tatsuro Honma



矢内陽子  
Yoko Yanai

フルート  
flute



甲斐雅之  
Masayuki Kai  
◎



神田寛明  
Hiroaki Kanda  
◎



梶川真歩  
Maho Kajikawa



中村淳二  
Junji Nakamura

オーボエ  
oboe



吉村結美  
Yumi Yoshimura  
◎



池田昭子  
Shoko Ikeda



坪池泉美  
Izumi Tsuboike



和久井 仁  
Hitoshi Wakui

クラリネット  
clarinet



伊藤 圭  
Kei Ito  
◎



松本健司  
Kenji Matsumoto  
◎



山根孝司  
Takashi Yamane  
#



和川聖也  
Seiya Wakawa

ファゴット  
basoon



宇賀神広宣  
Hironori Ugajin  
◎



水谷上総  
Kazusa Mizutani  
◎



佐藤由起  
Yuki Sato



菅原恵子  
Keiko Sugawara



森田 格  
Itaru Morita

ホルン  
horn



今井仁志  
Hitoshi Imai  
◎



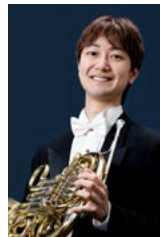
石山直城  
Naoki Ishiyama



勝俣 泰  
Yasushi Katsumata



木川博史  
Hiroshi Kigawa



庄司雄大  
Yudai Shoji



野見山和子  
Kazuko Nomiyama

トランペット  
trumpet



菊本和昭  
Kazuaki Kikumoto  
◎



長谷川智之  
Tomoyuki Hasegawa  
◎



安藤友樹  
Tomoki Ando



山本英司  
Eiji Yamamoto

トロンボーン  
trombone



古賀 光  
Hikaru Koga  
◎



新田幹男  
Mikio Nitta  
◎



池上 亘  
Ko Ikegami



黒金寛行  
Hiroyuki Kurogane



吉川武典  
Takenori Yoshikawa

チューバ  
tuba



池田幸広  
Yukihiro Ikeda

ティンパニ  
timpani



植松 透  
Toru Uematsu  
◎



久保昌一  
Shoichi Kubo  
◎

打楽器  
percussion



石川達也  
Tatsuya Ishikawa



黒田英実  
Hidemi Kuroda



竹島悟史  
Satoshi Takeshima

ハープ  
harp



早川りさこ  
Risako Hayakawa

## 財団概要

名称	公益財団法人 NHK交響楽団
理事長	今村啓一
設立	1942(昭和17)年4月27日
	1926(大正15)年10月 新交響楽団(任意団体)設立
	1942(昭和17)年4月 財団法人日本交響楽団設立
	1951(昭和26)年8月 財団法人NHK交響楽団に改称
	1960(昭和35)年8月～11月 日本のオーケストラとして初めての海外公演となる 「世界一周演奏旅行」(12か国24都市)を実施
	1986(昭和61)年10月 定期公演が通算1000回を超える
	2010(平成22)年4月1日 公益財団法人NHK交響楽団設立
	2013(平成25)年8月 ザルツブルク音楽祭に初出演
	2022(令和4)年9月 ファビオ・ルイーダが首席指揮者に就任
基本財産	3,000万円
収入総額	27億円
従業員数(2023年3月31日現在)	132名(楽員97名/事務職員20名/嘱託職員15名)
所管官庁	内閣府
目的	交響管弦楽により、わが国音楽芸術の向上発展を図り、 その社会文化使命を達成することをもって目的とする



ザルツブルク音楽祭(2013年8月、ザルツブルク、フェルゼンライトシュレ、指揮:シャルル・デュトワ)

## Outline of the NHKSO

Name	NHK Symphony Orchestra, Tokyo
Chairman	Keiichi Imamura
Established: April 27, 1942	
1926: October	New Symphony Orchestra (Formed as an unincorporated organization)
1942: April	Japan Symphony Orchestra (Established as an incorporated foundation)
1951: August	Renamed the NHK Symphony Orchestra
1960: August – November	Around the world concert tour visiting 24 cities across 12 countries, the first overseas tour by a Japanese orchestra
1986: October	The 1000th subscription concert series
2010: April 1st	Became a public interest incorporated foundation
2013: August	First appearance in the Salzburg Festival
2022: September	Fabio Luisi assumed the position of Chief Conductor
Permanent property	30 million yen
Total income	2,700 million yen
Employees (as of March 31, 2023)	132 (Musicians: 97 / Office staff: 20 / Non-regular employees: 15)
Under the supervision of	The Cabinet Office
Purpose	To augment Japan's music and artistic standard through symphonic music performances and to achieve its social and cultural mission



第1962回定期公演(ファビオ・ルイーダ首席指揮者就任記念/2022年9月、NHKホール)

**定期公演**

1927年2月20日に第1回が開かれて以来、定期公演はN響の演奏活動の大きな柱です。3つの異なるプログラムにより年間54公演を行い、NHKのテレビやFMで全国に放送されます。世界的な指揮者・ソリストを招聘し、多彩な曲目でオーケストラとしてのさらなる高みを目指す公演です。

**特別公演**

年末恒例の「ベートーヴェン『第9』演奏会」、夏休みの小中学生やファミリーを対象とした「ほっとコンサート」、現代作品を集めた「Music Tomorrow」、夏の名曲コンサート「N響『夏』」など、多彩な内容をN響が自ら主催して開催しています。

**各地での公演**

NHK各放送局とN響が共催する地方公演、自治体、ホール、企業などに招かれて行う契約公演などを通じて、N響は全国各地でコンサートを行っています。

**外国公演**

N響がはじめて海外で公演を行ったのは1960年の世界一周演奏旅行。以来40回近く外国公演を行っています。2013年8月にザルツブルク音楽祭に初出演、2020年春にベルリン、ウィーンをはじめヨーロッパ主要都市で公演を行い、その演奏は常に高い評価を受け、また国際交流にも寄与しています。

**Subscription Concerts**

The subscription concert series, which was started on February 20, 1927, is the main pillar of the NHK Symphony Orchestra's performance activities. Fifty-four subscription concerts of three different programs are broadcast nationwide on NHK TV and FM radio. Performing wide ranging repertoires by inviting the world's most renowned conductors and soloists, the NHK Symphony Orchestra aims to elevate its performances through the subscription series.

**Special Concerts**

The NHK Symphony Orchestra organizes and hosts a variety of concerts including the year-end Beethoven 9th concerts, the Hotto Concert designed for school children and their families during summer vacation, the Music Tomorrow, a concert of contemporary works, and the NHK Symphony Summer Concert to feature masterpieces during summer.

**Other Concerts**

The NHK Symphony Orchestra gives concerts at many venues across Japan including local concerts co-hosted by the orchestra and NHK's local broadcast stations, and concerts on the invitation from local municipalities, concert halls and corporations.

**Overseas Tours**

The first overseas tour by the NHK Symphony Orchestra was an around the world concert tour in 1960. Since then, it has made nearly forty overseas concert tours. In August 2013, it made its first appearance at the Salzburg Music Festival, and in the spring of 2020, it performed in Europe's music capitals including Berlin and Vienna. The orchestra's performances won much artistic acclaim. Performing overseas has also contributed to the promotion of international cultural exchange.

定期公演や特別公演の様子が放送されるほか、大河ドラマのテーマ音楽や「名曲アルバム」の演奏なども行っており、NHKの番組を通じてN響の演奏をお楽しみいただけます。放送終了後も「NHKプラス」(テレビ)や「らじる☆らじる」(ラジオ)で1週間何度でもご視聴いただけます。

- ・ **クラシック音楽館** (N響定期公演ほか)  
Eテレ 日曜9:00~11:00pm
- ・ **N響演奏会**  
FM 土曜4:00~6:20pm (不定期)  
※プログラムによって番組時間が変更となる場合があります
- ・ **ベストオブクラシック**  
FM 7:30~9:10pm (Cプログラムは定期公演初日に生放送)
- ・ **クラシックTV** (クラシック全般の話題を取り上げます)  
Eテレ 木曜 9:00~9:30pm  
月曜 2:00~2:30pm (再放送)

NHK Symphony Orchestra's subscription concerts and special concerts can also be heard on television and radio. In addition, the orchestra performs the theme music for NHK television's Sunday night popular saga drama and music pieces for the TV program World Music Album, introducing classical music masterpieces. These programs can be watched as many times as you like on NHK PLUS (television) or listened to on RAJIRU RAJIRU (radio) for a week after the end of the broadcasts.

- ・ **Classical Concert Hall**  
(NHK Symphony Orchestra subscription concerts and others)  
9:00-11:00pm on Sunday on NHK Educational TV.
- ・ **NHK Symphony Orchestra Concert**  
4:00-6:20pm on Saturday on FM radio (Not regularly)  
\*Program duration may vary depending on concert program.
- ・ **Best of Classic**  
7:30-9:10pm on FM radio (Programs C subscription concerts will be broadcast live on the 1st day)
- ・ **Classic TV (taking up a variety of topics on classical music)**  
9:00-9:30pm on Thursday on NHK Educational TV,  
2:00-2:30pm on Monday (rebroadcast).



クラシック音楽館(2019年8月「ほっとコンサート」)

## 社会貢献活動

2023年4月、N響はNHKグループによる社会貢献事業の推進役として発足した「一般財団法人NHK財団」と法律上の親子関係となり統合しました。N響は、公益財団法人のオーケストラとして、引き続き優れた音楽芸術を追求するとともに、NHK財団とも連携して社会や地域の役に立つ活動にさらに力を入れて参ります。ここではN響の多岐にわたる社会貢献活動の一端をご紹介させていただきます。

### 子どもたちの未来を育む

N響の楽員たちは毎年全国の10か所以上の小中学校を訪ね、ミニコンサート「NHKこども音楽クラブ」を開いています。NHKとの共催で2007年にスタートし、これまで訪ねた学校は150以上。楽器の解説、校歌の合奏などを通じて、子どもたちとのふれあいを続けています。この他、夏休みのファミリー向けの「N響ほっとコンサート」や幼児向けの「N響といっしょ!音を楽しむ!!」などを開催。2023年度は、NHK財団と連携した学校での体験型音楽教室も計画し、クラシック音楽に親しんでもらう貴重な機会をつくっています。

### 優れた音楽家を育てる—N響アカデミー

日本のオーケストラの若手育成を目的に2003年にスタートしました。受講生はオーディションで選抜されます。楽員から直接レッスンを受けたり、楽員の指導のもとリハーサルや公演に参加。2021年からは指揮研究員の枠もつくりました。常時10人前後がトレーニングを積んでいます。これまでに50人を超える若手がこのアカデミーを巣立ち、N響をはじめ、日本、海外のオーケストラで活躍しています。

### 病院や福祉施設に届ける

様々な事情でコンサートに足を運べない人たちに生の演奏をお届けし元気と安らぎを感じてもらうのも大事な仕事です。N響メンバーが小編成で病院や高齢者施設のロビーなどでミニコンサートを開き、入院する患者さん、看病するご家族、お

年寄りの方たちと演奏を通じて交流しています。

### 災害の被災地を応援する

近年の気候変動で大雨による被害はあとを絶ちません。N響は被災地に出向いて応援する活動にも力を入れています。2022年には、8月の豪雨災害で被害を受けた青森県鮎ヶ沢町の中学校の体育館でミニコンサートを開き、生徒や地域の人たちとクラシックの名曲の演奏や津軽三味線との合奏を通じて交流しました。

### 留学生や子どもたちの招待

主催公演に外国人留学生のみなさんを招待する取り組みは、コロナの影響で中断していましたが、2022年から徐々に再開しています。またこの年には、共働きや一人親世帯の子どもたちを支援するNPO法人と連携し、子供たちに夏休みの思い出にしておこうと7月の「N響ほっとコンサート」にお招きしました。お越しいただいた皆さまの笑顔は、私たちの鋭気の源となっています。



「NHKこども音楽クラブ」での金管五重奏の演奏

## Social Contributions

In April 2023, the NHK Symphony Orchestra has integrated with the NHK Foundation, a general incorporated foundation, established to spearhead social contribution projects of the NHK Group, to legally come under the wing of the foundation. The NHK Symphony Orchestra, as an orchestra of a public interest incorporated foundation, will continue to pursue excellent quality in the art of music, at the same time, it will further strengthen its activities to make itself useful to society and local communities in cooperation with the NHK Foundation. Here are some of our social contribution activities which span a wide range of fields.

### Nurturing the future of children

Every year, NHK Symphony Orchestra musicians pay a visit to more than ten elementary and junior high schools across Japan to present a mini concert titled 'NHK Music Club for Children'. It started in 2007 as a joint event with NHK, and as of today we have visited more than 150 schools in total. We have continued to interact with children by teaching them the nature of each musical instrument and performing their school song with them. In addition to the 'N-Kyo Hotto Concert' designed for the whole family to enjoy during school summer holidays, and 'Let's enjoy music with the NHK Symphony Orchestra!' for pre-school children, we are planning to carry out hands-on music classes at schools in collaboration with the NHK Foundation in 2023, thus creating precious opportunities for children to come closer to classical music.

### Fostering excellent professional musicians - NHKSO Academy

NHK Symphony Academy started in 2003 aiming to foster young orchestra musicians across Japan. Students, who are selected by auditions, will receive lessons directly from our musicians, and also will be given opportunities to participate in rehearsals and concerts under their guidance. In 2021 a conductor training program also started. Usually about ten students undergo training. To date, more than 50 young musicians have graduated from this academy and have gained positions in orchestras in Japan and overseas, including the NHK Symphony Orchestra.

### Delivering music to hospitals and welfare facilities

Delivering live music to those who cannot come to concert halls for various reasons and offering them energy and peace of mind is also our important duty. A small ensemble by orchestra members presents a mini concert at lobbies or foyers of hospitals and elderly care facilities to communicate with patients, the family members who look after them, and elderly people through music.

### Supporting disaster-stricken regions

Due to climate change in recent years, disasters caused by heavy rain seem to increase in frequency. The NHK Symphony Orchestra has been making efforts to visit disaster-stricken areas and support people there. In 2022, we visited Ajigasawa Town, Aomori Prefecture, the area which suffered serious damage by the heavy rain in August, to have a mini concert at the gymnasium of a junior high school, and orchestra members communicated with students and local people through performances of well-known classical music masterpieces as well as collaboration with Tsugaru shamisen.

### Inviting students from overseas and children to our concerts

Our program to invite students from overseas to our concerts had been suspended due to the COVID-19 pandemic, however, it has gradually been resumed from 2022. In addition, in 2022, in collaboration with an NPO that supports children in single-parent households as well as households where both parents work, we invited children from such families to the N-Kyo Hotto Concert in July, hoping that their concert experience will stay in their hearts as a nice memory of the summer holidays. Smiling faces of those who come is a source of our energy.

## Corporate Membership

### 特別支援

- ・岩谷産業株式会社
- ・三菱地所株式会社
- ・株式会社 みずほ銀行
- ・公益財団法人 渋谷育英会

### 特別協力

- ・BMWジャパン
- ・全日本空輸株式会社
- ・ヤマハ株式会社
- ・株式会社 パレスホテル
- ・びあ株式会社

### 賛助会員

- ・常陸宮
- ・(株)アートレイ
- ・(株)アイシン
- ・(株)アインホールディングス
- ・葵設備工事(株)
- ・アサヒグループホールディングス(株)
- ・(株)朝日工業社
- ・朝日信用金庫
- ・有限責任 あずさ監査法人
- ・アットホーム(株)
- ・(株)アドバンストアールエフデザイン
- ・イーソリューションズ(株)
- ・EY新日本有限責任監査法人
- ・(株)井口一世
- ・池上通信機(株)
- ・伊東国際特許事務所
- ・井村屋グループ(株)

- ・(株)インターネットイニシアティブ
- ・(株)ウインクツー
- ・内 聖美
- ・SMBC日興証券(株)
- ・SCSK(株)
- ・(株)NHKアート
- ・NHK営業サービス(株)
- ・(株)NHKエデュケーションナル
- ・(株)NHKエンタープライズ
- ・(学)NHK学園
- ・(株)NHKグローバルメディアサービス
- ・(株)NHK出版
- ・(株)NHKテクノロジーズ
- ・(株)NHKビジネスクリエイト
- ・(株)NHKプロモーション
- ・(株)NHK文化センター
- ・(株)NTTドコモ
- ・(株)NTTファシリティアーズ
- ・ENEOSホールディングス(株)
- ・荏原冷熱システム(株)
- ・大崎電気工業(株)
- ・大塚ホールディングス(株)
- ・(株)大林組
- ・オールニッポンヘリコプター(株)
- ・岡崎耕治
- ・小田急電鉄(株)
- ・カンオ計算機(株)
- ・鹿島建設(株)
- ・(株)加藤電気工業所
- ・(株)金子製作所
- ・カルチュア・エンタテインメント(株)
- ・(株)関電工
- ・(株)かんぼ生命保険
- ・キッコーマン(株)
- ・(株)CURIOUS PRODUCTIONS
- ・(株)教育芸術社

- ・(株)共栄サービス
- ・(株)共同通信会館
- ・(一社)共同通信社
- ・キリンホールディングス(株)
- ・(学)国立音楽大学
- ・黒澤隆史
- ・京王電鉄(株)
- ・京成電鉄(株)
- ・KDDI(株)
- ・京浜急行電鉄(株)
- ・(医)社団 恒仁会
- ・(株)コーポレイトディレクション
- ・小林弘侑
- ・佐川印刷(株)
- ・佐藤弘康
- ・サフラン電機(株)
- ・(株)サンセイ
- ・サントリーホールディングス(株)
- ・(株)ジェイ・ウィル・コーポレーション
- ・JCOM(株)
- ・(株)シグマックス・ホールディングス
- ・(株)ジャパン・アーツ
- ・(株)集英社
- ・(株)小学館
- ・(株)商工組合中央金庫
- ・庄司勇次郎・恵子
- ・ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
- ・(株)白川プロ
- ・新赤坂クリニック青山
- ・信越化学工業(株)
- ・新菱冷熱工業(株)
- ・(株)スカパーJSATホールディングス
- ・(株)菅原
- ・スズキ(株)
- ・住友商事(株)
- ・住友電気工業(株)

- ・セイコーグループ(株)
- ・聖徳大学
- ・西武鉄道(株)
- ・関彰商事(株)
- ・(株)セノン
- ・(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
- ・損害保険ジャパン(株)
- ・第一三共(株)
- ・第一生命保険(株)
- ・ダイキン工業(株)
- ・大成建設(株)
- ・大日コーポレーション(株)
- ・高砂熱学工業(株)
- ・(株)ダク
- ・(株)竹中工務店
- ・田中貴金属工業(株)
- ・田原昇
- ・チャンネル銀河(株)
- ・中央日本土地建物グループ(株)
- ・中外製薬(株)
- ・テルウェル東日本(株)
- ・(株)電通
- ・(株)テンポプリモ
- ・東海旅客鉄道(株)
- ・東急(株)
- ・(株)東急文化村
- ・東京海上日動火災保険(株)
- ・(株)東京交通会館
- ・東信地所(株)
- ・東武鉄道(株)
- ・桐朋学園大学
- ・東邦ホールディングス(株)
- ・(株)東北新社
- ・鳥取末広座(株)
- ・(一財)凸版印刷三幸会
- ・トヨタ自動車(株)

- ・内外施設工業グループホールディングス(株)
- ・中銀グループ
- ・日鉄興和不動産(株)
- ・日東紡績(株)
- ・(株)日本アーティスト
- ・日本ガイシ(株)
- ・(株)日本国際放送
- ・日本通運(株)
- ・日本電気(株)
- ・(一財)日本放送協会共済会
- ・日本郵政(株)
- ・(株)ニフコ
- ・野田浩一
- ・野村ホールディングス(株)
- ・パナソニックホールディングス(株)
- ・(有)バルフェ
- ・びあ(株)
- ・東日本電信電話(株)
- ・(株)日立製作所
- ・(株)フォトロン
- ・福田三千男
- ・富士通(株)
- ・富士通フロンテック(株)
- ・古川建築音響研究所
- ・(株)朋栄ホールディングス
- ・(株)放送衛星システム
- ・(公財)放送文化基金
- ・ホクト(株)
- ・(株)ポケモン
- ・前田工織(株)
- ・牧 寛之
- ・丸紅(株)
- ・溝江建設(株)
- ・三井住友海上火災保険(株)
- ・(株)三井住友銀行
- ・三井住友信託銀行(株)
- ・三菱商事(株)
- ・三菱電機(株)
- ・(株)緑山スタジオ・シティ
- ・三橋産業(株)
- ・三原穂積
- ・(株)ミロク情報サービス
- ・(学)武蔵野音楽学園
- ・(株)明治
- ・(株)明電舎
- ・メットライフ生命保険(株)
- ・(株)目の眼
- ・(株)モメンタム ジャパン
- ・森ビル(株)
- ・森平舞台機構(株)
- ・矢下茂雄
- ・山田産業(株)
- ・(株)山野楽器
- ・(株)ヤマハミュージックジャパン
- ・ユニオンツール(株)
- ・米澤文彦
- ・(株)読売広告社
- ・(株)読売旅行
- ・リコージャパン(株)
- ・料亭 三長
- ・(株)リンレイ
- ・(有)ルナ・エンタープライズ
- ・ローム(株)
- ・YKアクロス(株)
- ・YCC(株)
- ・渡辺敦郎・優子

2023年4月1日現在  
(五十音順、敬称略)

## NHK交響楽団へのご寄付について

NHK交響楽団は多くの方々の貴重なご寄付に支えられて、積極的な演奏活動を展開しております。定期公演の充実をはじめ、著名な指揮者・演奏家の招聘、意欲あふれる特別演奏会の実現、海外公演の実施など、今後も音楽文化の向上に努めてまいりますので、みなさまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 「賛助会員」入会のご案内

NHK交響楽団は賛助会員制度を設け、前掲の方々にご支援をいただいております。当団の経営基盤を支える大きな柱となっております。会員制度の内容は次の通りです。

- ① 会費：一口50万円(年間)
- ② 期間：入会は随時、年会費をお支払いいただいたときから1年間
- ③ 入会の特典：「フィルハーモニー」、「年間パンフレット」、「『第9』演奏会プログラム」等にご芳名を記載させていただきます。N響主催公演のご鑑賞の機会を設けます。

### 遺贈のご案内

資産の遺贈(遺言による寄付)を希望される方々のご便宜をお図りするために、NHK交響楽団では信託銀行が提案する「遺言信託制度」をご紹介します(三井住友信託銀行と提携)。相続財産目録の作成から遺産分割手続の実施まで、煩雑な相続手続を信託銀行が有償で代行いたします。まずはN響寄付担当係へご相談ください。

当団は「公益財団法人」として認定されています。  
当団は芸術の普及向上を行うことを主目的とする法人として「公益財団法人」の認定を受けているため、当団に対する寄付金は税制上の優遇措置の対象となります。

### お問い合わせ

公益財団法人 NHK交響楽団「寄付担当係」  
TEL: 03-5793-8120

## チケットのご案内

## 定期会員

毎回同じ座席をご用意。  
1回券と比べて1公演あたり、10~27% お得です!

※割引率は公演や券種によって異なります。

### 定期会員4つのメリット



#### 座席の指定

選択したプログラム・曜日で、会員期間中は毎回同じ座席でお楽しみいただけます。



#### 座席の優先確保

一般発売前に翌シーズンの会員券の継続、座席の変更、先行発売の利用が可能です。



#### お得な料金

1回券に比べ、シーズン会員は10%以上、年間会員は15%以上もお得です。



#### 日程の振替

日程の都合が悪い場合、翌日または前日の公演に振替できます(要予約、同月・同プログラムに限る)。

### 会員特典

会員割引	定期公演1回券が10%割引。 特別公演(「N響ほっとコンサート」「第9」など/一部をのぞく)の会員割引もあります。
定期・特別公演の先行発売	「定期公演会員券・1回券」「N響ほっとコンサート」「第9」など特別公演(一部をのぞく)のチケットを一般発売前にご購入いただけます。
CD・オリジナルグッズプレゼント	年間会員の方には、N響オリジナルCD(非売品)・オリジナルグッズをさしあげます。

※「N響オリジナルカレンダー」の年間会員への進呈は、2022-23シーズンをもって終了しました。

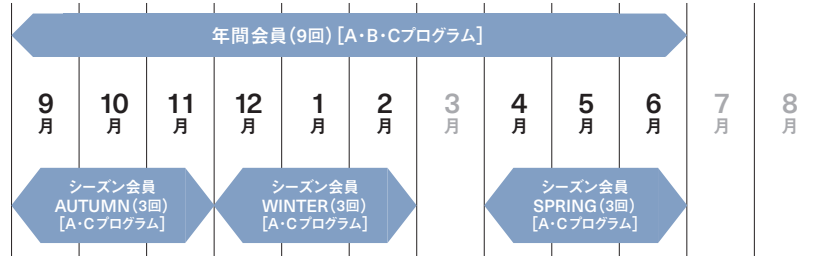
定期会員になるには



## 定期会員になるには

**STEP 1**  
会員の期間を選ぶ

「年間会員」と「シーズン会員」から選べます。  
※Bプログラムは年間会員のみ



**STEP 2**  
プログラム・曜日を選ぶ

会場・曜日・時間によって、6通りから選べます。  
A・B・Cの3種類、それぞれ1日目・2日目があります。

	A-1	A-2	B-1	B-2	C-1	C-2
プログラム	Aプログラム 1日目	Aプログラム 2日目	Bプログラム 1日目	Bプログラム 2日目	Cプログラム 1日目	Cプログラム 2日目
曜日	土	日	水	木	金	土
開演時刻	6:00pm	2:00pm	7:00pm	7:00pm	7:30pm	2:00pm
会場	NHKホール	NHKホール	サントリーホール	サントリーホール	NHKホール	NHKホール

**STEP 3**  
券種を選ぶ

S・A・B・C・Dの5種類から選べます。

券種		S	A	B	C	D	D(ユースチケット)
年間会員券 (9回)	Aプログラム	¥69,300 (¥7,700)	¥58,050 (¥6,450)	¥45,090 (¥5,010)	¥36,720 (¥4,080)	¥28,800 (¥3,200)	¥8,100 (¥900)
	Bプログラム	¥74,970 (¥8,330)	¥64,260 (¥7,140)	¥51,255 (¥5,695)	¥41,310 (¥4,590)	¥33,660 (¥3,740)	¥9,720 (¥1,080)
	Cプログラム	¥57,780 (¥6,420)	¥50,760 (¥5,640)	¥40,500 (¥4,500)	¥32,760 (¥3,640)	¥25,020 (¥2,780)	¥7,200 (¥800)
シーズン会員券 (3回)	Aプログラム	¥24,360 (¥8,120)	¥20,310 (¥6,770)	¥15,870 (¥5,290)	¥12,870 (¥4,290)	¥10,140 (¥3,380)	¥3,300 (¥1,100)
	Cプログラム	¥20,340 (¥6,780)	¥17,910 (¥5,970)	¥14,250 (¥4,750)	¥11,520 (¥3,840)	¥8,790 (¥2,930)	¥3,000 (¥1,000)

( )内は1公演あたりの単価 (税込)  
※今シーズンより定期会員券の料金を改定させていただきます。何卒ご了承のほどお願い申し上げます。  
(A-Cプログラムのユースチケット定期会員券[D席]料金に変更はありません)

**STEP 4**  
申し込む

WEBチケットN響またはN響ガイドでお申し込みいただけます。

発売開始日	定期会員先行	一般
年間会員券／シーズン会員券 (AUTUMN)	2023年7月9日(日)	2023年7月17日(月)祝
シーズン会員券 (WINTER)	2023年10月12日(木)	2023年10月17日(火)
シーズン会員券 (SPRING)	2024年2月7日(水)	2024年2月16日(金)

定期会員4つのメリット／会員特典

## 1回券

公演ごとにチケットをお買い求めいただけます。  
料金は公演によって異なります。各公演の情報をご覧ください。

	定期会員先行	一般	
発売開始日	9・10・11月公演	2023年7月27日(木)	2023年7月30日(日)
	12・1・2月公演	2023年10月26日(木)	2023年10月29日(日)
	4・5・6月公演	2024年2月28日(水)	2024年3月3日(日)

※今シーズンより1回券の料金を改定させていただきます(E席、ユースチケットをのぞく)。何卒ご了承のほどお願い申し上げます。 ※「WEBチケットN響」の販売は前シーズンをもって終了いたしました。

## ユースチケット

25歳以下の方へのお得なチケットです。  
1回券と定期会員券(D席)でご利用いただけます。料金は各公演の情報でご確認ください。

- ▶ 25歳以下の証明となるものをご提示いただきます。
- ▶ ユースチケットのお取り扱いにはN響ガイドのみとなります。

2023年7月上旬より、1回券ユースチケットをWEBチケットN響でもご購入いただけます。  
利用にあたっては事前に登録が必要となります。詳しくはN響ホームページでご案内いたします。

**前売所**

- WEBチケットN響  
6/27(火)まで <https://ticket.nhkso.or.jp>  
6/29(木)から <https://nhkso.pia.jp>
- N響ガイド  
6/27(火)まで 03-5793-8161  
6/29(木)から 0570-02-9502
- チケットぴあ [pia.jp/t/nhkso/](https://pia.jp/t/nhkso/)
- e+ (イープラス) [eplus.jp/nhkso/](https://eplus.jp/nhkso/)
- ローソンチケット [l-tike.com/nhkso/](https://l-tike.com/nhkso/)

▶ 本誌掲載の発売開始日は10:00amからの受付です。  
▶ 定期会員券・Bプログラム1回券・定期会員先行発売のお取り扱いには、WEBチケットN響およびN響ガイドのみとなります。  
▶ 車いす席をご希望の方は、N響ガイドへお問い合わせください。  
▶ 券種により1回券のご用意ができない場合があります。

**託児コーナー (満2歳～未就学児)**



お申し込み：コンビスマイル株式会社  
メール：[smile.gh@combi.co.jp](mailto:smile.gh@combi.co.jp)  
(件名を「N響託児コーナー申し込み」と記載ください)  
TEL: 03-6231-6382 (平日9:00am～5:00pm / 土・日・祝日は休業)

- ▶ A-Cプログラムの各2日目の公演が対象です。
- ▶ 公演日の2営業日前までにお申し込みください (有料 / 定員になり次第受付終了)。

● やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。● 未就学児の入場はお断りしています。● 本ノブレット中の料金表示はすべて「税込」の価格となります。● 掲載情報は2023年4月現在のものです。● 公演に関する最新の情報は、N響ホームページでご確認ください。

**N響ガイド**

6/27(火)まで TEL 03-5793-8161 営業時間：11:00am～5:00pm  
定休日：土・日・祝日、定期公演Aプログラムの翌月曜日

6/29(木)から TEL 0570-02-9502 営業時間：10:00am～5:00pm ▶ 営業開始時刻が変わります  
定休日：土・日・祝日

※主催公演開催日は曜日に関わらず営業開始時刻から開演時刻まで営業 ※発売初日の土・日・祝日は営業開始時刻～3:00pmの営業 ※電話受付のみの営業  
※N響ガイドでのお申し込みは公演日の1営業日前まで ※6/28(水)はシステム移行のためN響ガイドを臨時休業とし、WEBチケットN響でのチケット販売も休止

# Ticket Information

## Subscribers

- Maintain the same seat
- Save 10 to 27% each concert compared to a single ticket !

\*Discount rate may vary by concerts and ticket types

### Four Advantages of Being a Subscriber

- Reserving Your Seat**  
You can enjoy concerts of the program and the day of the week of your choice in the same seat throughout the subscription period.
- Ticket Price Advantage**  
Buy seasonal subscription tickets to save 10% per concert, or annual subscription tickets to save 15% per concert compared to single tickets.
- Seating Priority**  
Subscribers can renew their subscription, change seat and buy tickets before tickets go on sale to the general public.
- Change of Date**  
When the reserved date does not suit your schedule, you can switch the date of the concert to the day before or after (Limited to the same month and same program. Reservation needed.)

### Benefit to Subscribers

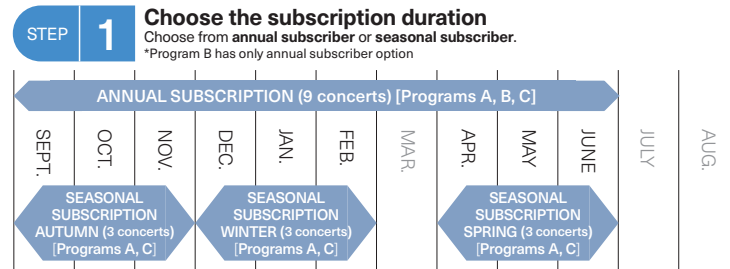
**Discount for Subscribers**  
10% discount on a subscription ticket. Discounts may also be available to special concerts (N-Kyo Hotto Concert and Beethoven 9th Symphony Concerts and so forth).

**Pre-sales of Subscription and Special Concerts**  
Subscribers can purchase subscription concerts tickets & single tickets, selected special concert tickets including N-Kyo Hotto Concert and Beethoven 9th Symphony Concerts before the sales to the general public.

**Free CD and original gifts**  
Annual subscribers will receive NHK Symphony Orchestra's original gifts including a CD (not for sale).

\* Gift of NHK Symphony Orchestra's original calendar to annual subscribers has ended last season.

### How to Become a Subscriber



	A-1	A-2	B-1	B-2	C-1	C-2
<b>PROGRAM</b>	A 1st day	A 2nd day	B 1st day	B 2nd day	C 1st day	C 2nd day
<b>DAY OF THE WEEK</b>	Sat.	Sun.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
<b>OPENING TIME</b>	6:00pm	2:00pm	7:00pm	7:00pm	7:30pm	2:00pm
<b>VENUE</b>	NHK Hall	NHK Hall	Suntory Hall	Suntory Hall	NHK Hall	NHK Hall



Ticket Types	S	A	B	C	D	D (Youth Ticket)	
<b>ANNUAL SUBSCRIPTION (9 concerts)</b>	Program A	¥69,300 (¥7,700)	¥58,050 (¥6,450)	¥45,090 (¥5,010)	¥36,720 (¥4,080)	¥28,800 (¥3,200)	¥8,100 (¥900)
	Program B	¥74,970 (¥8,330)	¥64,260 (¥7,140)	¥51,255 (¥5,695)	¥41,310 (¥4,590)	¥33,660 (¥3,740)	¥9,720 (¥1,080)
	Program C	¥57,780 (¥6,420)	¥50,760 (¥5,640)	¥40,500 (¥4,500)	¥32,760 (¥3,640)	¥25,020 (¥2,780)	¥7,200 (¥800)
<b>SEASONAL SUBSCRIPTION (3 concerts)</b>	Program A	¥24,360 (¥8,120)	¥20,310 (¥6,770)	¥15,870 (¥5,290)	¥12,870 (¥4,290)	¥10,140 (¥3,380)	¥3,300 (¥1,100)
	Program C	¥20,340 (¥6,780)	¥17,910 (¥5,970)	¥14,250 (¥4,750)	¥11,520 (¥3,840)	¥8,790 (¥2,930)	¥3,000 (¥1,000)

\* Prices in parentheses are per concert. (Tax included)  
\* Subscription ticket prices will be revised from this season. We appreciate your understanding.  
[Youth subscription ticket prices for Programs A & C (in D price range) remain the same.]



**Starting Dates of Ticket Sales**

	Subscribers	General Public
<b>ANNUAL SUBSCRIPTION / SEASONAL SUBSCRIPTION (AUTUMN)</b>	Sun., July 9, 2023	Mon., July 17, 2023
<b>SEASONAL SUBSCRIPTION (WINTER)</b>	Thu., Oct. 12, 2023	Tue., Oct. 17, 2023
<b>SEASONAL SUBSCRIPTION (SPRING)</b>	Wed., Feb. 7, 2024	Fri., Feb. 16, 2024

## Single Tickets

You can purchase a ticket for any concert of your choice from below. Prices vary depending on the concerts. Please check details for each concert.

### Starting Dates of Ticket Sales

	Subscribers	General Public
<b>Sept. / Oct. / Nov.</b>	Thu., July 27, 2023	Sun., July 30, 2023
<b>Dec. / Jan. / Feb.</b>	Thu., Oct. 26, 2023	Sun., Oct. 29, 2023
<b>Apr. / May / June</b>	Wed., Feb. 28, 2024	Sun., Mar. 3, 2024

- Single ticket prices will be revised from this season. (Prices of E range and Youth Tickets remain the same) We appreciate your understanding.
- Sales of WEB Select 3 Plus have finished last season.

## Youth Tickets

Youth tickets are great options for those of 25 years old and younger.

- Youth tickets are available for single tickets and subscription tickets of D price range. For prices, please check details of each concert.
- You need to present proof that you are 25 years old or younger at the time of purchase.
- Youth Tickets can be purchased only at N-Kyo Guide.
- From early July 2023, Youth Single Tickets can be purchased at NHKSO WEB Ticket.
- For purchase, pre-registration is required. Details will be announced on the NHK Symphony Orchestra website.

### Where to buy

- NHKSO WEB Ticket**  
Until Tuesday, June 27th <https://ticket.nhkso.or.jp>  
From Thursday, June 29th <https://nhkso.pia.jp>
- N-Kyo Guide**  
Until Tuesday, June 27th 03-5793-8161 | 11:00a.m. – 5:00p.m.  
Closed on: Saturdays, Sundays, public holidays and Mondays following subscription concert Program "A".  
From Thursday, June 29th 0570-02-9502 | 10:00a.m. – 5:00p.m.  
Closed on: Saturdays, Sundays, public holidays.

- On the day of concerts we host, N-Kyo Guide will be open, regardless of the day of the week, from the start of business hours to the curtain time of the concert.
- When the first day of sales falls on Saturdays, Sundays, and public holidays, N-Kyo Guide will be open from the start of business hours until 3:00 pm.
- Booking can be made by phone calls only.
- Ticket booking at N-Kyo Guide can be made until one business day prior to the concert date.
- N-Kyo Guide will be temporarily closed on Wednesday, June 28 due to system update, and ticket sales at NHKSO WEB Ticket will also be suspended.

- ticket pia [pia.jp/t/nhkso/](http://pia.jp/t/nhkso/)
- E-Plus [eplus.jp/nhkso/](http://eplus.jp/nhkso/)
- Lawson Ticket [l-tike.com/nhkso/](http://l-tike.com/nhkso/)

- Sales start at 10:00am on the first day of sales as printed in this brochure.
- Subscription tickets, single tickets for Program B and pre-sales for subscribers are only available at NHKSO WEB Ticket and N-Kyo Guide.
- For wheelchairs, please contact N-Kyo Guide.
- Please note that single tickets may not be available depending on ticket price range.

- Artists and programs are subject to change due to unavoidable reasons, and concerts may be subject to cancellation. There will be no refund of concert tickets unless the concert is cancelled.
- Pre-school children are not admitted to the auditorium.
- Prices indicated in this brochure are tax-inclusive.
- The printed information is as of April 2023.

## 購票指南

### 1次券

觀賞各公演時購票。  
票價根據各公演不同。詳情請參考公演信息。

售票開始日	會員	非會員
9・10・11月公演	2023年7月27日[周四]	2023年7月30日[周日]
12・1・2月公演	2023年10月26日[周四]	2023年10月29日[周日]
4・5・6月公演	2024年2月28日[周三]	2024年3月3日[周日]

### 青年票

面向25歲以下用戶的優惠票。  
可作為1次券和定期會員券(D席)使用。  
票價請參考各公演信息。

- ▶ 需要出示證明25歲以下的證件。
- ▶ 青年票僅限通過N響購票電話購買。

從2023年7月上旬開始，可以從WEB購票N響購買1次券青年票。使用時需事前登錄賬號信息。詳情請參考N響官網。

#### 購票信息

#### WEB購票N響

~6月27日[周二]	<a href="https://ticket.nhkso.or.jp">https://ticket.nhkso.or.jp</a>
→6月29日[周四]~	<a href="https://nhkso.pia.jp">https://nhkso.pia.jp</a>

#### N響購票電話

~6月27日[周二]	<b>03-5793-8161</b> 營業時間：11:00am ~ 5:00pm 定休日：周六・周日・法定假日 / 定期公演A企劃的翌周一
→6月29日[周四]~	<b>0570-02-9502</b> 營業時間：10:00am ~ 5:00pm 定休日：周六・周日・法定假日

- ※主辦公演期間無論周幾營業時間從營業開始時間到開演時間為止。
- ※售票初日是周六・周日・法定假日時營業時間從營業開始時間~3:00pm為止。
- ※此期間只對應電話訂票業務。
- ※通過N響購票熱線的訂票申請截止到公演日1營業日前為止。
- ※6/28(周三)因系統維護N響購票熱線臨時停業，期間WEB購票N響同時停止售票服務。

- 可能會出現因不可抗力原因導致的演出人員或曲目等的變更，或公演中止。除發生公演中止的情況以外不可退票。
- 學齡前兒童謝絕入場。
- 關於公演的最新信息請參考N響官網。

## 購票指南

### 1次券

观赏各公演时购票。  
票价根据各公演不同。详情请参考公演信息。

售票開始日	會員	非會員
9・10・11月公演	2023年7月27日[周四]	2023年7月30日[周日]
12・1・2月公演	2023年10月26日[周四]	2023年10月29日[周日]
4・5・6月公演	2024年2月28日[周三]	2024年3月3日[周日]

### 青年票

面向25歲以下用戶的優惠票。  
可作為1次券和定期會員券(D席)使用。  
票價請參考各公演信息。

- ▶ 需要出示證明25歲以下的證件。
- ▶ 青年票僅限通過N響購票熱線購買。

從2023年7月上旬開始，可以從WEB購票N響購買1次券青年票。使用時需事前登錄賬號信息。詳情請參考N響官網。

#### 購票信息

#### WEB購票N響

~6月27日[周二]	<a href="https://ticket.nhkso.or.jp">https://ticket.nhkso.or.jp</a>
→6月29日[周四]~	<a href="https://nhkso.pia.jp">https://nhkso.pia.jp</a>

#### N響購票熱線

~6月27日[周二]	<b>03-5793-8161</b> 營業時間：11:00am ~ 5:00pm 定休日：周六・周日・法定假日 / 定期公演A企劃的翌周一
→6月29日[周四]~	<b>0570-02-9502</b> 營業時間：10:00am ~ 5:00pm 定休日：周六・周日・法定假日

- ※主辦公演期間無論周幾營業時間從營業開始時間到開演時間為止。
- ※售票初日是周六・周日・法定假日時營業時間從營業開始時間~3:00pm為止。
- ※此期間只對應電話訂票業務。
- ※通過N響購票熱線的訂票申請截止到公演日1營業日前為止。
- ※6/28(周三)因系統維護N響購票熱線臨時停業，期間WEB購票N響同時停止售票服務。

- 可能會出現因不可抗力原因導致的演出人員或曲目等的變更，或公演中止。
- 除發生公演中止的情況以外不可退票。
- 學齡前兒童謝絕入場。
- 關於公演的最新信息請參考N響官網。

## Access

### NHKホール

NHK Hall

〒150-8001 東京都渋谷区神南 2-2-1  
Tel: 03-3465-1751  
www.nhk-fdn.or.jp/nhk\_hall

- ・ JR / 原宿駅(西口) 徒歩10分
- ・ 東京メトロ / 明治神宮前(原宿)駅(2番出口)
- ・ JR・東京メトロ・東急・京王 / 渋谷駅 徒歩15分
- ・ 東京メトロ / 代々木公園駅(2番出口) 徒歩15分
- ・ 京王バス(渋谷駅~新宿駅西口、中野駅~中野車庫) 渋谷区役所下車

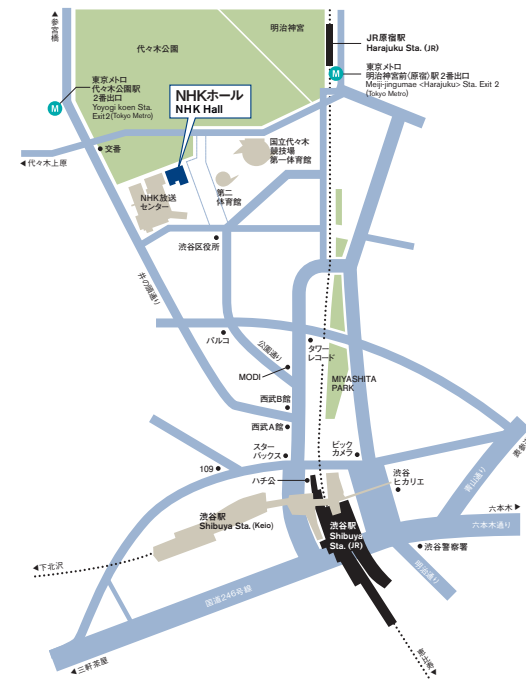
2-2-1, Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo 150-8001  
Tel: +81-(0)3-3465-1751

#### Train/ Subways

- Harajuku Station on JR (Omote-sando exit) : 10 min. walk
- Meiji-jingumae <Harajuku> Station on Tokyo Metro (Exit 2) : 10 min. walk
- Shibuya Station on JR, Tokyo Metro, Tokyu Line and Keio Line : 15 min. walk
- Yoyogi-koen Station on Tokyo Metro (Exit 2) : 15 min. walk

#### Bus

- Shibuya Kuyakusho on Keio Bus  
(Shibuya - Shinjuku Nishiguchi or Nakano Station / Nakano-shako)



Scan here for access to NHK Hall

### サントリーホール

Suntory Hall

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1  
Tel: 03-3505-1001(代表)  
suntory.jp/HALL/

- ・ 東京メトロ 南北線 / 六本木一丁目駅(3番出口) 徒歩5分
- ・ 東京メトロ 銀座線・南北線 / 溜池山王駅(13番出口) 徒歩7~10分
- ・ 都営01系統バス(渋谷~新橋) 赤坂アークヒルズまたは赤坂アークヒルズ前下車

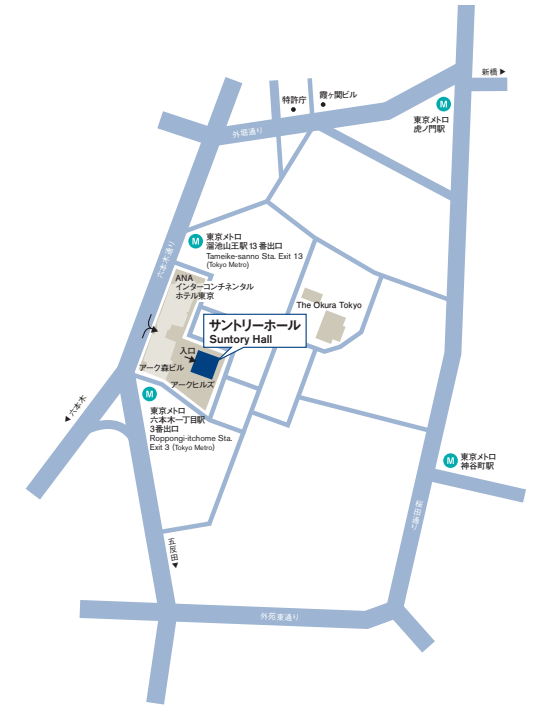
1-13-1, Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-8403  
Tel: +81-(0)3-3505-1001

#### Train/ Subways

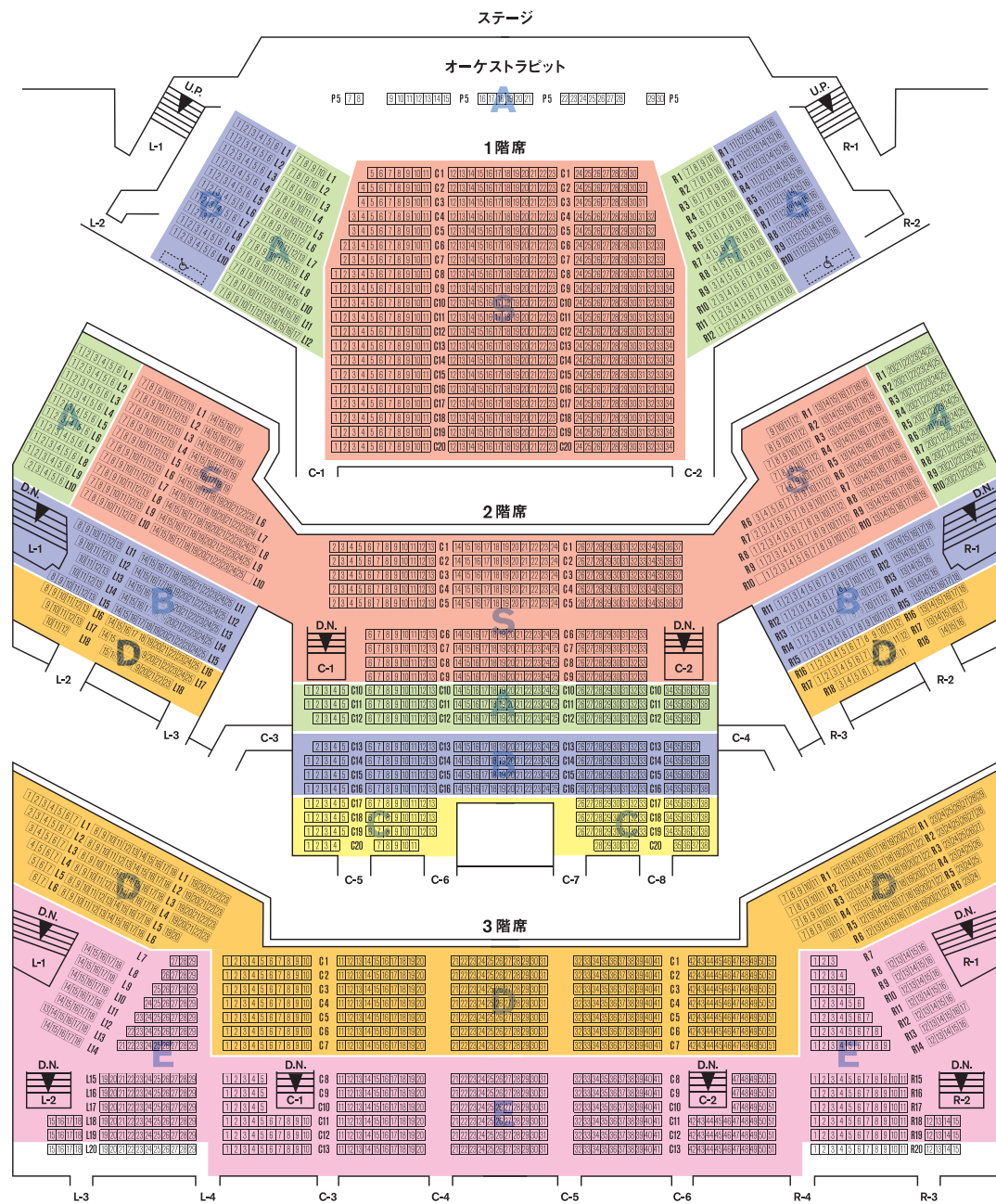
- Roppongi-itchome on Tokyo Metro Namboku Line (Exit 3) : 5 min. walk
- Tameike-sanno on Tokyo Metro Ginza Line / Namboku Line (Exit 13) : 7-10 min. walk

#### Bus

- Akasaka Ark Hills / Akasaka Ark Hills Mae on Toei Bus "都01"  
(Shibuya - Shimbashi route)

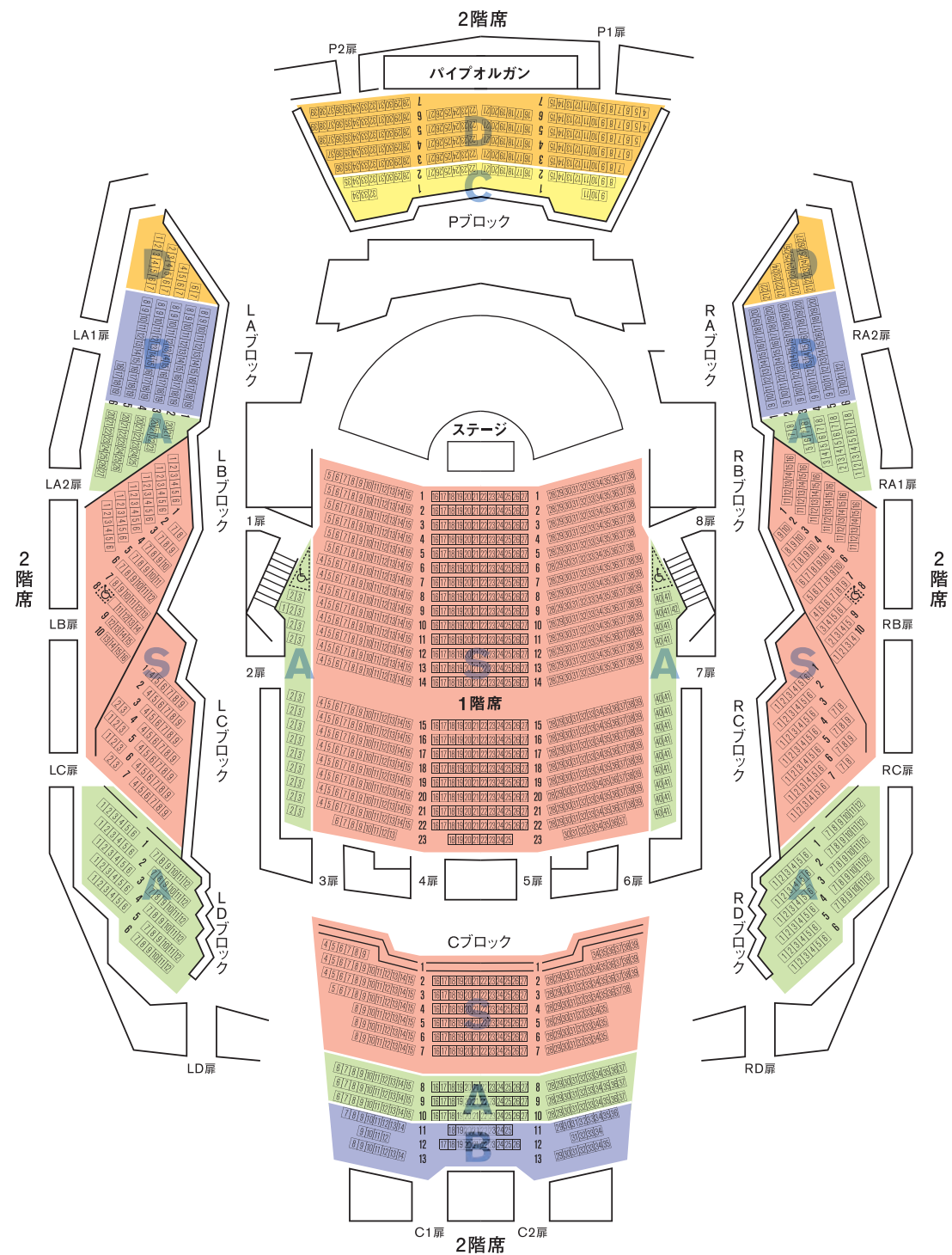


Scan here for access to Suntory Hall



オーケストラピット席は、公演によって1回券のみ発売いたします。  
3階席L20・R20列は非売席です。

車いすスペース



車いすスペース

[nhkso.or.jp](http://nhkso.or.jp)

Follow us on:



publication  
coordination  
art direction & design  
printing

NHK Symphony Orchestra, Tokyo  
amana inc.  
Keiji Terai  
Nagano & Printers Inc.

text  
photo

Shoichi Nishikawa (pp. 8-11, 16, 22)  
pp. 2-3, 23, 29-35 株式会社 2055 綿久森正都 / pp. 4, 12, 17-18 CALELABO 桶田 修  
p. 36 Wolfgang Lienbacher

NHKSO  
NHK SYMPHONY ORCHESTRA  
TOKYO

The logo features a horizontal line composed of three segments: a dark blue segment on the left, a medium blue segment in the middle, and a light blue segment on the right.